

日本語 あきこと友だち 6 改訂版
教師用指導書



作成者	ナリサラー・トンミー
	ラサー・セウィクン
	パリダー・チラウッティナン
コンサルト	プラパー・セーントーンスック
	早川直子
協力者	関山聡之
	植田志穂

copyright



© 2017 The Japan Foundation, Bangkok

国際交流基金 バンコク日本文化センター

10th Fl. Serm-Mit Tower

159 Sukhumvit 21 Rd, Bangkok 10110

Tel. (662) 261-7500-4

Fax. (662) 261-7505

www.jfbkk.or.th

はじめに

『日本語あきこと友だち 改訂版』は、これまでの『日本語あきこと友だち』に学習者が自ら気づき、考える練習や、ペア・グループワーク活動を追加し、学習者同士が考えや感想などを伝え合う場も増やすように作られています。

本書はこの『日本語あきこと友だち 改訂版』のための教師用指導書です。

国際交流基金バンコク日本文化センターは、『日本語あきこと友だち 改訂版』を用いる教師が、より効果的な指導ができるよう、本指導書を作成しました。本書は『あきこと友だち 改訂版』を用いる教師のための手引きとして制作したのですが、それぞれの現場や生徒に合わせてアレンジし、使用していただけたら幸いです。

教師のサポート、各練習の進め方のほかに、聞く練習のスク립トや解答なども併記しております。

本書が、お使いいただく先生方の役に立てれば幸いです。

国際交流基金バンコク日本文化センター

教師用指導書の構成

『日本語 あきこと友だち 改訂版』の教師用指導書は6冊に分かれており、それぞれは本冊と同様の内容と構成となっております。



なお、本書でぶんぼう、ことば、かんじ、ミニじょうほう について掲載していないのは、下のよう
な理由によります。

1. 「練習しながら慣れる」ことが目的です。教科書を使いながら、文脈から意味を推測させますの
で、練習する前に、全ての語彙・文法を導入する必要はありません。練習中、ことばが分からな
いときに、「ことば」のページを参照するように指示するとよいでしょう。
2. 『日本語 あきこと友だち改訂版』は、文法のルールを考えさせる活動を通して、学習者が自ら
文法のルールを発見し、その文法を使えるように作られています。「ぶんぼう」のページは練習
後の学習者の理解を確かめたり、各自読ませたりするためのものという扱いです。

3. 「ミニじょうほう」では、前半は各課の項目に関連した日本の情報を提供し、後半は日本とタイを照らし合わせて、相違点を考える活動があります。タイとの相違点を考えることにより、タイの文化をよりふりかえることができます。学習者をグループに分けて、ミニ情報を読んだり、グループで話し合ったりして、その後、他のグループと意見交換するように進めてください。教師は学習者が教科書の指示通りに進めることをサポートしてください。教師はミニじょうほうを説明するより、ファシリテーターとして、テーマに興味を持たせるよう準備し、テーマについて学習者から自由な意見を聞き出し、時には生徒同士に質問をさせながら、その意見に込められた意味を掘り下げていってください。

各課の内容

✧ 目標	あきこ Can-do に沿った各練習の目標
✧ 内容	各基本練習の文型・文構造
✧ 新出語彙	各練習に初めて出てきた語彙
✧ 新出漢字	各課の新出漢字で、それぞれの練習に初めて出てきた漢字
✧ 進め方	目標達成のための進め方
✧ Point !	教師への注意点やアドバイス
✧ ことば・表現・ぶんぼうに関する情報	教師のための関連知識
✧ スクリプト	聞く練習の会話スクリプト
✧ 解答	解答と答えの例

本書で使われる省略語

T	教師
S	学習者
Q	質問文
A	解答文

なお、本書は教師用の参考資料であるため、本冊と同様の助詞の後ろのスペースはありません。ご理解のほどお願い申し上げます。

もくじ
目次

教師用指導書の構成	4
日本語 あきこと友だち 6 改訂版 シラバス	8
だい 26 か たいへんな一日 วันแห่งความวุ่นวาย	
Flow Chart.....	9
とびら	10
どんなばめん?	11
れんしゅう	14
はなしてみましよう	26
よんでみましよう	28
きいてみましよう	29
かいてみましよう	32
まんがでまとめ	33
だい 27 か 祭り เทศกาล	
Flow Chart.....	34
とびら	35
どんなばめん?	36
れんしゅう	40
はなしてみましよう	56
よんでみましよう	58
かいてみましよう	59
きいてみましよう	60
まんがでまとめ	62

だい 28 か 子どもの時の思い出 ความทรงจำในวัยเด็ก

Flow Chart.....	63
とびら	64
どんなばめん?	65
れんしゅう	68
はなしてみましよう	83
よんでみましよう	85
かいてみましよう	87
きいてみましよう	88
まんがでまとめ	91

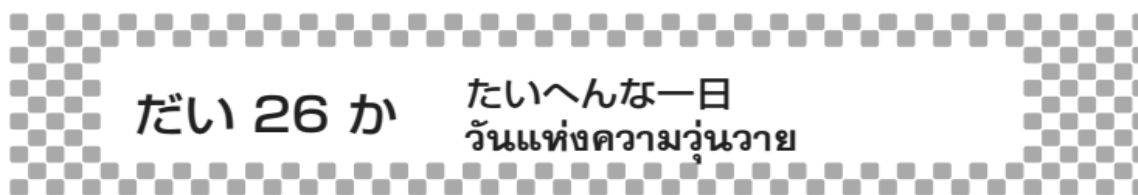
だい 29 か 送別会 งานเลี้ยงอำลา

Flow Chart.....	92
とびら	93
どんなばめん?	94
れんしゅう	97
はなしてみましよう	109
よんでみましよう	112
かいてみましよう	115
きいてみましよう	116
まんがでまとめ	118

日本語 あきこと友だち 6 改訂版 シラバス

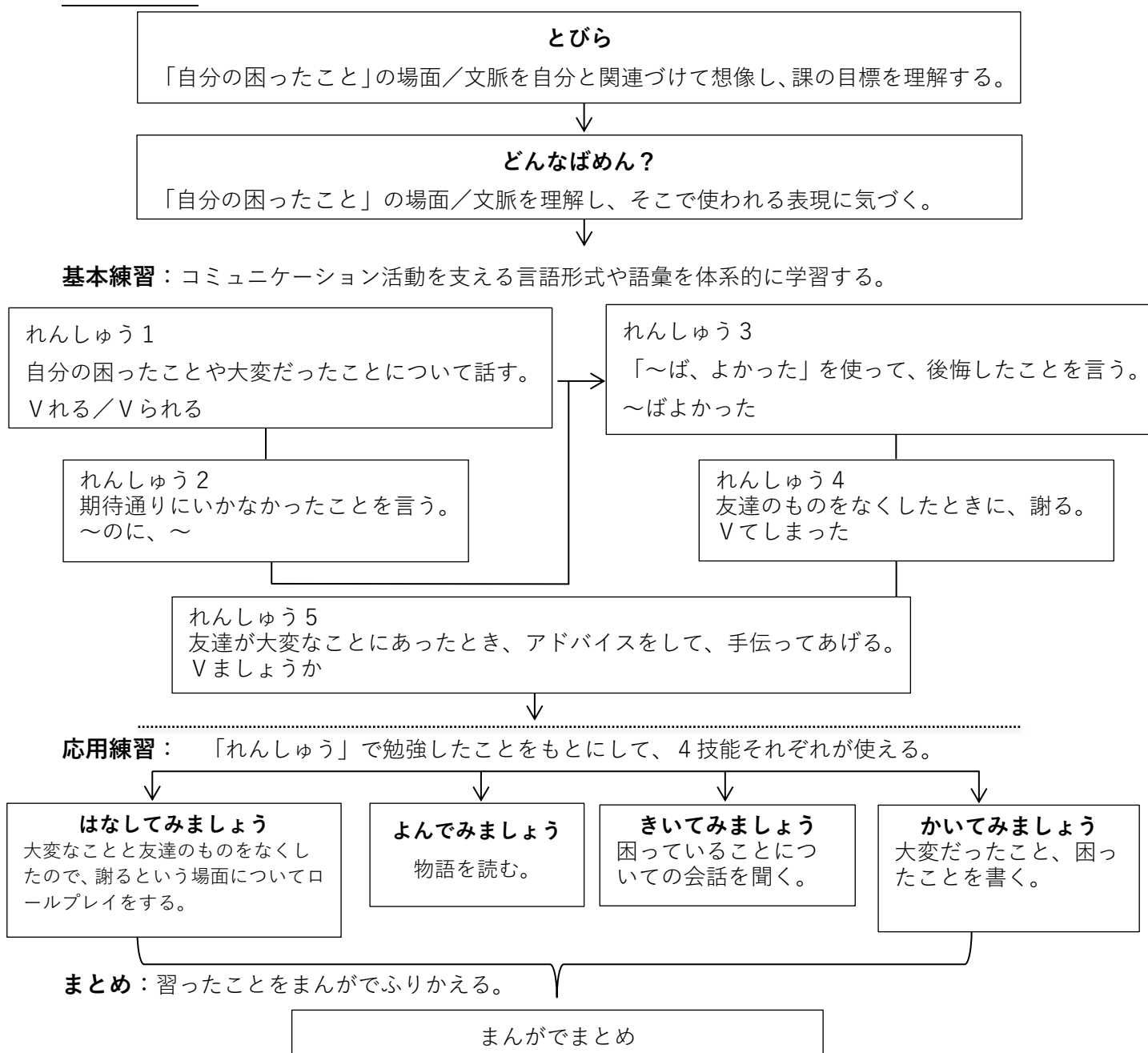
か	あきこ Can-do	ぶんぼう	かんじ	ミニじょう ほう
26 たいへんな 一日 วันแห่งความวุ่นวาย	1. 困ったことや大変だったことについて説明することができる。 2. 自分がミスをしたとき、謝ったり、反省したりすることができる。 3. 他の人がミスを起こしたときや大変なことにあったとき、アドバイスをしたり手伝ってあげたりすることができる。	1. 動詞の受身形 1 2. ～のに 3. V ばよかった／V なければよかった 4. 原因や理由を表す て／で 5. Adj すぎる／V ます すぎる 6. V しまう 7. V ましょうか	全、部、 犬、苦、 太、重、 軽、引、 台	災害
27 祭り เทศกาล	1. 祭り、行事、習慣、言い伝えなどについて説明することができる。	1. 動詞の受身形 2 2. (Vdic／V1 た)時、V2 3. だろう／でしょう 4. (材料) で 5. N しか V ない	屋、鳥、 低、首、 代、晴、 駅、草	日本 の 祭 り
28 子どもの時の おもいで 思い出 ความทรงจำในวัยเด็ก	1. 両親のしつけや習い事など、自分の子どもの時の思い出について簡単な文で話すことができる。	2. 使役動詞	野、菜、 困、立、 林、牛、 村	お風呂

29 そうべつかい 送別会 งานเลี้ยงอำลา	1. 一般的に使われている日本語の待遇表現を聞いて、必要な情報を理解できる。 また、年上の人や目上の人に対して待遇表現を使うことができる。 2. 送別会などで、基本的なものであれば、感謝の気持ちを表すスピーチができる。	1. 敬語 2. 尊敬語の動詞 3. 接頭語お～／ご～ 4. 「V てください」の敬語表現 5. V くださって、ありがとうございます。이었습니다。	申、皆、様、最、礼	卒業式
---	--	---	------------------	------------



- あきこ Can-do :**
1. 困ったことや大変だったことについて説明することができる。
 2. 自分がミスをしたとき、謝ったり、反省したりすることができる。
 3. 他の人がミスを起こしたときや大変なことにあったとき、アドバイスをしたり手伝ってあげたりすることができる。

Flow Chart



ふりかえり： 目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標：困ったことや大変だったことについて話す場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



進め方

1. 生徒を3～4人のグループにする。
2. トピックを確認させる。
3. イラストに注目させ、どこの場面か、誰がいるか、何が起こっているか、確認させる。
4. スリーラットさんの話を読ませ、二人が話していることの意味を推測させる。
5. ランダムに1～2グループの代表を指名し、4.で推測したことについて質問する。
6. 次のような質問をして、ブレンストーミングさせる。
 - ・ 最近困ったことや大変だったことがありましたか。
 - ・ 時間を戻すことができたなら、どんなことをしてその困ったことや大変だったことを防ぐと思いますか。
 - ・ 困っている友達がいたらどうしますか。
7. グループの代表に6.で話したことを発表させる。
8. あきこ Can-do を確認させる。
 - 1) 困ったことや大変だったことについて説明することができる。
 - 2) 自分がミスをしたとき、謝ったり、反省したりすることができる。
 - 3) 他の人がミスを起こしたときや大変なことにあったとき、アドバイスをしたり手伝ってあげたりすることができる。

Point!

- ✓ タイ語では、自分の困ったことを話すとき、よく受身形を使います。たとえば、「母に叱られた(โดนแม่ดุ)」、「誤解された(ถูกเข้าใจผิด)」などです。しかし、いつも受身形を使う必要はありません。たとえば、「わたしは転んだ(ฉันหกล้ม)」、「宿題が多い(การบ้านเยอะ)」、「勉強についていけない(เรียนตามไม่ทัน)」など言う場合もあります。生徒に、自由に自分の困ったことや大変だったことを話させるといいでしょう。

どんなばめん？

目標：困ったことや大変なことに関する会話で、どんな表現と言言葉が使われるか、気づく。

どんなばめん？

スリーラットさんはあきこさんに自分の困ったことについて話しています。

① 写真が示すように、スリーラットさんはあきこさんに困ったことを話しています。あきこさんは、写真 a-e のイラストの中から、スリーラットさんが話していることを選んでください。

a. b. c. d. e.

② 次のイラストの中から、スリーラットさんが話していることを選んでください。または、スリーラットさんが話していることを、イラスト a-e のイラストの中から選んでください。

ア. イ. ウ. エ. オ.

	ア	イ	ウ	エ	オ
1					
2					

進め方

- 場面を確認させる。
「スリーラットさんはあきこさんに自分の困ったことについて話しています。」
- ①の指示文を確認させる。
「スリーラットさんはどんなことにあったか、a-e から選んで、表に書き入れてください。」
- スリーラットさんはどんな大変なことにあったか、a-e のイラストを確認させる。
- C D を聞かせ、a-e から答えを選んで、表に書き入れさせる。
- 友達と答え合わせをさせる。
- 全体で答え合わせをするため、もう一度順に聞かせる。
- ②の指示文を確認させる。
「スリーラットさんはどんなことをすればよかったか、しなければよかったか、内容に合っているものをア-オから選んで表に書き入れてください。」
- ア-オのイラストを確認させ、①の a-e に関して、どう言っているか推測させる。
- C D を聞かせ、ア-オを表に書き入れさせる。
- 友達と答えが同じかどうか答え合わせをさせる。
- 教師が順番に答えを確認する。

Point!

- ✓ ここは導入の段階なので、生徒に文型・表現について気づかせるため、ここで語彙や表現について教える必要はありません。
- ✓ この段階では、C D の内容を全て理解させなくてもかまいません。
- ✓ この段階では、生徒が全体の意味や全ての文型を理解する必要はありません。
- ✓ 答え合わせをするときに、文法を詳しく説明する必要はありません。

スクリプト

- れい) スリーラット : はあ。(ため息^{いき})
あきこ : どうしたんですか。
スリーラット : 昨日^{きのう}、父^{おこ}に怒られたんです。
あきこ : お父さん^{おこ}に怒られたんですか。
スリーラット : ええ。友だちと遊^{あそ}んでいて、帰る時間^{おそ}が遅^{おそ}くなってしまったから…。早く帰ればよかったです
あきこ : そうですか。
- 1) スリーラット : あきこさん、ごめんなさい。
あきこ : どうしたんですか。
スリーラット : 昨日^{きのう}、あきこさんにもらったクッキーを、弟にぜんぶ食べられてしまったんです。
あきこ : 弟さんにぜんぶ食べられてしまったんですか。
スリーラット : ええ。台所^{だいどころ}のテーブルの上に置^おいていたから…。
テーブルの上に置かなければよかったです。
あきこ : 気にしないでください。大丈夫ですよ。また作りますね。
スリーラット : ありがとうございます。
- 2) スリーラット : いたたた…。
あきこ : スリーラットさん、どうしたんですか。
スリーラット : さっき、足をふまれたんです。売店^{ばいてん}へ行ったんですが、人が多くて。
あきこ : 足をふまれたんですか？お昼は人が多いですからね。
スリーラット : そうですね。朝、買いに行けばよかったです。
あきこ : 朝、買いに行けば、人が少ないから、いいかもしれませんね。

- 3) スリーラット : くしゅん (くしゃみ)
 あきこ : 大丈夫ですか。
 スリーラット : 昨日、家に帰っている時、雨にふられてしまったんです。
 あきこ : 雨にふられたんですか。傘は持っていませんでしたか。
 スリーラット : ええ、傘を忘れてしまったんです。傘を持っていればよかったです。
 あきこ : かぜ、はやくよくなるといいですね。お大事に。
- 4) スリーラット : ああ。こわかった。
 あきこ : スリーラットさん、どうしたんですか。
 スリーラット : さっき、犬においかけられたんです。
 あきこ : えっ、犬においかけられたんですか。
 スリーラット : ええ。あの道を通らなければよかったです。
 あきこ : あの道は犬が多いですよ。でも、けががなくてよかったです。

解答

	れい	1)	2)	3)	4)
①	a	b	e	c	d
②	ア	エ	オ	ウ	イ

れんしゅう

れんしゅう 1

目標：困ったことや大変だったことについて聞く／話す。

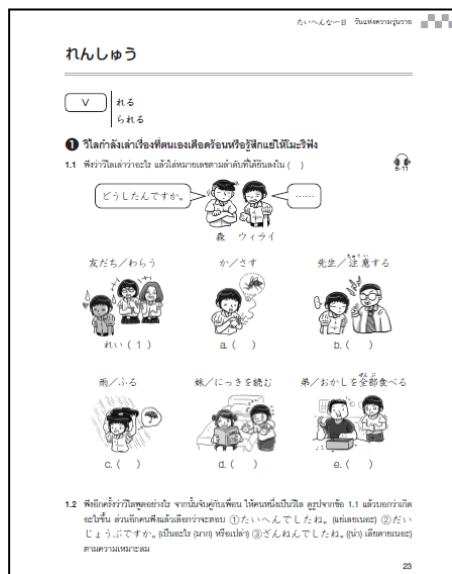
内容:

V

 れる／られる

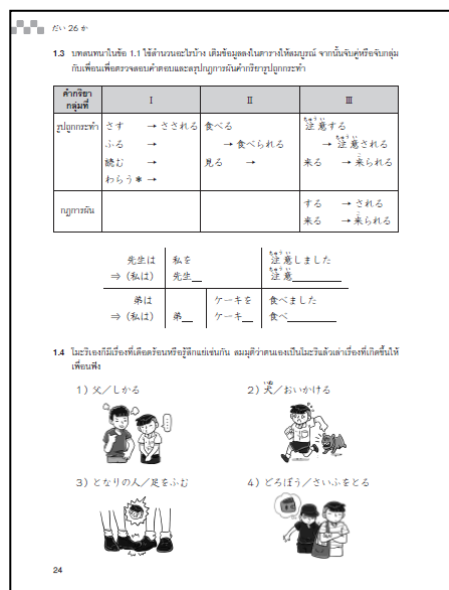
新出語彙：おいかける、か、さす、ざんねん、しかる、だいじょうぶですか、^{ちゅうい}注意する、どろぼう、
につき、ふむ、わらう

新出漢字：全、部



進め方

- れんしゅう 1.1 の指示文を確認させる。
「ウィライさんはどんな話をしているか CD を聞いて、順番に番号を（ ）に書き入れてください。」
- イラストと単語を確認させる。
- CD を聞かせ、聞いた順番の通りに番号を書き入れさせる。
そして、答えが同じかどうか友達と答え合わせをさせる。
- もう一回 CD を順番に聞かせ、答え合わせをする。また、ウィライさんは何を話しているか注目させる。受身形の変換ルールはまだ教えず、リピートさせる。
- れんしゅう 1.2 の指示文を確認させる。
「ウィライさんの話をもう一回聞いてください。そして、友達とペアを組んで、ウィライさん役になる人を決めてください。ウィライさん役の人 は 1.1 のイラストを見て、何が あったか相手に話してください。聞く人はそれを聞いて、①「たいへんでしたね」か②「だいじょうぶですか」か③「ごんねんでしたね」の中から内容にあった返事を選んでください。」
- 生徒をペアにし、交代でウィライさん役になって会話させる。
- れんしゅう 1.3 の指示文を確認させる。
「1.1 の会話でどんな動詞が使われたか、以下の表に動詞を書いてください。それから、友達とペア、もしくはグループになって答えをチェックして受身形の変換ルールを整理してください。」
- 受身形の変換ルールを考えさせる。そして、表にある動詞を変換させ、変換ルールをまとめさせる。2 グループの動詞の例は「食べる」しかないので、生徒がわからない場合、「まちがえる→まちがえられる」など 2 グループの動詞を加えたら、変換ルールを考えやすくなるだろう。
- 生徒をグループにし、友達と答え合わせをさせる。それから、ランダムに生徒を指名し、変換ルールを発表させる。
- れんしゅう 1.4 の指示文を確認させる。
「森さんにも大変なことがありました。森さんになったつもりで大変だったことを話してください。」
- 生徒をペアにし、交代で森さん役になって会話させる。
- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させる。同じペアでも、新しいペアでもいい。



Point!

- ✓ れんしゅう 1.1 と 1.2 の目標は自分の困ったことについて話す場面で、どんな表現を使うか想像することと、たくさん聞いて、自分で変換ルールを見つけることです。そのため、このれんしゅうをする前に変換ルールを教える必要はありません。
- ✓ れんしゅう 1.3 は受身形の変換ルールを考えるれんしゅうです。
- ✓ れんしゅう 1.4 は 1.3 で変換ルールを学んだあと、自分で変換してみるれんしゅうです。

解答

1.1

れい (1) a (6) b (4)

c (2) d (5) e (3)

1.2

スクリプト

- 1) 森 : どうしたんですか。
 ウィライ : 友だちに笑わらわれたんです。
 森 : 友だちに笑わらわれたんですか。大変でしたね…。
- 2) 森 : どうしたんですか。
 ウィライ : 雨にふられたんです。
 森 : 雨にふられたんですか。大丈夫ですか？
- 3) 森 : どうしたんですか。
 ウィライ : 弟におかしを全部食べられたんです。
 森 : 弟さんにお菓子を全部食べられたんですか。ざんねんでしたね…。
- 4) 森 : どうしたんですか。
 ウィライ : 先生に注意されたんです。
 森 : 先生に注意されたんですか。大変でしたね…。
- 5) 森 : どうしたんですか。
 ウィライ : 妹に日記を読まれたんです。
 森 : 妹さんに日記を読まれたんですか。大変でしたね…。
- 6) 森 : どうしたんですか。
 ウィライ : かに刺さされたんです。
 森 : かに刺さされたんですか。大丈夫ですか？

1.3

動詞グループ	I	II	III
受身形	さす → さされる ふる → ふられる 読む → 読まれる わらう* → わられる	食べる → 食べられる 見る → 見られる	^{ちゅうい} 注意する → ^{ちゅうい} 注意される 来る → ^こ 来られる
ルール	／ a － → ／ a － れる *例外 う → わ － れる	る － れる	する → される くる → こられる

1.4

- 1) 父にしかったです。
- 2) 犬にかけられました。
- 3) とりの人に足をふまれました。
- 4) どろぼうにさいふをとられました。

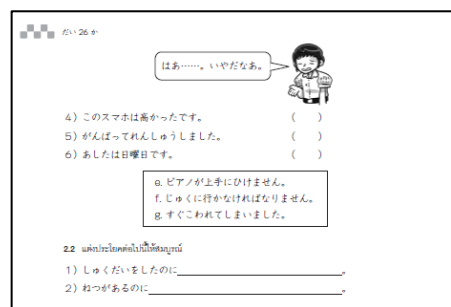
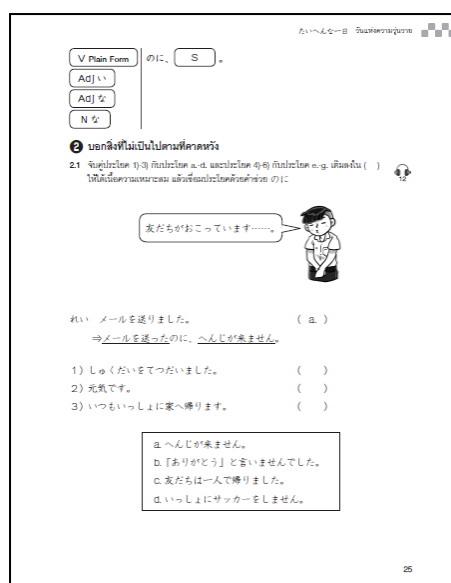
れんしゅう 2

目標：「のに」を使って文をつなげる。

内容：～のに

新出語彙：—

新出漢字： —



進め方

1. 指示文を確認させる。
「1) - 3) の文と a - d そして、4) - 6) と e - g の文
を見て、正しい組み合わせになるように、() に a - g を書
き入れてください。それから、「のに」を使って文をつなげて
ください。」
2. イラストを確認させ、「友だちがおこっています。」と「メールを送ったのに、へんじが来ません。」という文を読ませる。それから、「友達が怒っている」場面を意識させ、「メールを送ったのに、へんじが来ません。」とはどういう意味か推測させる。
3. 文の意味と「のに」の接続形式を考えさせる。それから、友達と答え合わせをさせる。教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。
4. 文を組み合わせ、文を変換させる。それから、友達と同じ答えになったかどうか確認させる。
5. 教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。そして、クラス全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ この課は「たいへんな一日」がトピックなので、期待通りにいかなかったことを表す文が多いです。
- ✓ gにある「～てしまう」については、れんしゅう4で詳しく説明するため、このれんしゅうで詳細に説明する必要はありません。

解答**2.1**

れい メールを送りました。 (a.)

⇒メールを送ったのに、へんじが来ません。

1) しゅくだいをてつだいました。 (b.)

⇒しゅくだいをてつだったのに、「ありがとう」と言いませんでした。

2) 元気です。 (d.)

⇒元気なのに、いっしょにサッカーをしません。

3) いつもいっしょに家へ帰ります。 (c.)

⇒いつもいっしょに家へ帰るのに、友だちは一人で帰りました。

4) このスマホは高かったです。 (g.)

⇒このスマホは高かったのに、すぐこわれてしまいました。

5) がんばってれんしゅうしました。 (e.)

⇒がんばってれんしゅうしたのに、ピアノが上手にひけません。

6) あしたは日曜日です。 (f.)

⇒あしたは日曜日なのに、じゅくに行かなければなりません。

解答例**2.2**

1) しゅくだいをしたのに、(うちにわすれました)。

2) ねつがあるのに、(学校にかなければなりません)。

れんしゅう 3

目標：「～ば、よかった」を使って、後悔したことを言う。

内容：～ばよかった

新出語彙：^{くる} 苦しい、～すぎる

新出漢字：^{くる} 苦

V (I/e/) ば よかった
V な ければ

3.1 指示文を確認させる。
3.1 指示文を確認させる。以下の指示文を聞いて、正しい答えを（ ）に書き入れさせる。

1) () 2) () 3) () 4) ()

a. b. c. d. 26

進め方

- 3.1 の指示文を確認させる。
「以下の会話はどんなことをすればよかったと後悔しているか、聞きましょう。」
- 1) - 4) のイラストを確認させ、このようなことがあったら、どう話しか考えさせる。
- a - d のイラストを確認させる。
- トラック 13 - 16 を聞かせる。それから、a - d を () に書き入れさせる。
- 友達と答え合わせをさせる。
- 教師が会話を順番に確認させる。
- 3.2 の指示文を確認させる。
「もう一回 3.1 の会話を聞いて、後悔または残念に思うとき、どんな言い方をするか聞いて書きましょう。」
- CD を聞かせ、答えを書かせる。それから、友達と答え合わせをさせる。
- クラス全体で確認するため、教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。
- 3.3 の指示文を確認させる。「以下の表に動詞とその活用形（～ば）を書き入れてください。それから、友達とペアもしくはグループになって、答えをチェックして、動詞の変換のルールを整理してください。」
- 「～ば」の活用を考えさせる。それから、表にある動詞を活用させ、動詞の変換のルールを整理させる。
- グループにし、答え合わせをさせる。それから、教師がランダムに生徒をあてて、動詞の変換のルールを発表させる。
- 3.4 の指示文を確認させる。
「B さんになって、後悔や残念な気持ちを表す『～ばよかった』と『～なければよかった』を使って話しましょう。」
- 1) - 5) の場面を読ませ、どう話しか考えさせる。
- 教師がランダムに生徒をあてて、答えさせる。

3.2 指示文を確認させる。以下の指示文を聞いて、正しい答えを（ ）に書き入れさせる。

a. かさを よかったです。
b. バスで よかったです。
c. 映画を よかったです。
d. 友だちと よかったです。

3.3 指示文を確認させる。以下の指示文を聞いて、正しい答えを（ ）に書き入れさせる。

動詞	I	II	III
V ば	話す → 話せば 来る → あそぶ → 買う →	食べる → 食べれば 見る → しらべる →	する → すれば 来る → 来れば
グループ			する → すれば 来る → 来れば
V なければ	話す → 話さなければ 来る → あそぶ → 買う →	食べる → 食べなければ 見る → しらべる →	する → しなれば 来る →
グループ			

27

3.4 指示文を確認させる。以下の指示文を聞いて、正しい答えを（ ）に書き入れさせる。

どうしたんですか。
……ばよかったです。
……なければよかったです。

A B

1) おなかがすいたんです。朝ご飯を 。
2) バレーボールの試合にまけたんです。もっと 。
3) じゅうようにおくられて先生に されたんです。
早くうちを 。
4) 食べすぎて苦しいんです。たくさん 。
5) テストのけっかを悪かったです。 。

スクリプト

- 1) ウィライ : どうしたんですか。
森 : 雨がふってきたんです。かさを持っていればよかったです。
- 2) ウィライ : どうしたんですか。
森 : 雨がふってきたんです。バスで帰ればよかったです。
- 3) 森 : どうしたんですか。
ウィライ : ゆうべおそく帰って父におこられたんです。映画を見に行かなければよかったです。
- 4) 森 : どうしたんですか。
ウィライ : ゆうべおそく帰って父におこられたんです。友だちと食事に行かなければよかったです。

解答

3.1

- | | |
|----------|----------|
| 1) (a) | 2) (c) |
| 3) (b) | 4) (d) |

3.2

- a. かさを持っていればよかったです。
- b. バスで帰ればよかったです。
- c. 映画を見に行かなければよかったです。
- d. 友だちと食事に行かなければよかったです。

3.3

動詞グループ	I	II	III
V ば	話す → 話せば 乗る → 乗れば あそぶ → あそべば 買う → 買えば	食べる → 食べれば 見る → 見れば しらべる → しらべれば	する → すれば くる → 来れば
ルール	う→え+ば	う→え+ば (る→れば)	う→え+ば
V なければ	話す → 話さなければ 乗る → 乗らなければ あそぶ → あそばなければ *買う → 買わなければ	食べる → 食べなければ 見る → 見なければ しらべる → しらべなければ	する → しなければ 来る → 来なければ
ルール	～ない →～な い + ければ	～ない →～な い + ければ	～ない →～な い + ければ

3.4

解答例

- 1) おなかがすいたんです。朝ご飯を食べればよかったです。
- 2) バレーボールの試合にまけたんです。もっとれんしゅうすればよかったです。
- 3) じゅぎょうにおくれて先生に注意されたんです。早くうちを出ればよかったです。
- 4) 食べすぎて苦しいんです。たくさん食べなければよかったです。
- 5) テストのけっかが悪かったです。もっと勉強すればよかったです。

れんしゅう4

目標：友達のを壊したり、なくしたりしたときに、謝る／気持ちに合った返事をする。

内容：Vてしまった

新出語彙：きず、気にしないでください、(きずを) つける、よごす、わる

新出漢字：—

Vて しまった

1. จับคู่แสดงกันตามตอนโดยให้ A ขอโทษเพื่อนเพราะรู้สึกเสียใจที่ทำของของ B เสียหาย ส่วน B ให้เลือกตอบตามความรู้สึก

れい

A: Bさん。すみません。
借りたペンをなくしてしまいました……。

B: いいですよ。
気にしないでください。

B: えっ、ほんとうですか。

れい

1) 借りた本をよごす

2) 借りたCDにきずをつける

3) 借りたざつしをなくす

4) スマホをこわす

5) めがねをわる

29

進め方

1. 指示文を確認させる。

「友達とペアを組んで、AとBになってください。AはBのものを壊したり、なくしたりしてしまったので、謝ります。Bは気持ちに合った返事のことばを選んでください。」

2. Aは何について謝るか、れいのイラストを確認させる。そして、トラック 17 を聞かせる。友達に謝られたが、たいしたことではないと思う場合、どんな表現を使うか確認させる。また、それが大切なもので、驚いたというような場合、どんな表現を使うか確認させる。

3. 友達のを壊したり、なくしたりしまったときにどう謝るか、1) - 5) のイラストを確認させる。

4. 生徒をペアにし、交代で謝る。そして、友達の謝罪に対して気持ちに合った返事する。

5. ランダムに生徒を指名し、発表させる。同じペアでも、新しいペアでもいい。

解答

- 1) Bさん。すみません。借りた本をよごしてしまったんですが…。
- 2) Bさん。すみません。借りたCDにきずをつけてしまったんですが…。
- 3) Bさん。すみません。借りたざつしをなくしてしまったんですが…。
- 4) Bさん。すみません。借りたスマホををこわしてしまったんですが…。
- 5) Bさん。すみません。借りためがねをわってしまったんですが…。

れんしゅう 5

目標：失敗したこと、困ったことを言う。そして、友達にアドバイスをしたり、手伝ってあげたりする。

内容：Vて しまった／V しましょうか

新出語彙：おとす、てん、(てんを) とる

新出漢字：—

だい 26 か

V ましょうか

④ 生徒は二人 A と B に分けて、A は B に何か困ったことを言わせて、B は A にアドバイスを言わせて、A は B のアドバイスを聞いて、①～③の返事を言う。この練習を 3 回繰り返す。

れい

A: どうしたんですか。

B: さいふをおとしました。

① 誘い

A: じゃ、いっしょにさがしましょう。

B: ありがとうございます。

② 手伝う／助ける

A: お金を貸しましょうか。

B: ありがとうございます。

③ アドバイス

A: 先生に言った方がいいですよ。

B: はい、そうします。

1) 友だちに借りた CD をこわす
2) さいふをどられる
3) 傘に新しい服をよごされる
4) がんばって勉強したのに、試験で悪い点をとる
5) 運動しているのに、一か月で五キロ減る
6) 7mmms

30

進め方

1. 指示文を確認させる。

「友達とペアを組んで、A と B になってください。B は顔色が悪いです。A は B にどうしたのか聞いて、B は自分の困ったことを A に言ってください。A はそれを聞いて、①～③の返事のことはを選んで言ってください。(内容によっては、①～③どれを使ってもいいという場合もあります)」

2. れいのイラストを確認させ、B は何に困っているか推測させる。それから、トラック 18-20 を聞かせ、A は「①誘い、②手伝う／助ける、③アドバイス」のうちどんな表現を使うか確認させる。

3. B は何が困っているか、1)～5)の文の意味を確認させる。6)では自分で困っていることを考える。

4. 生徒をペアにし、交代で A と B になって、会話させる。

5. ランダムに生徒をあてて、発表させる。同じペアでも、新しいペアでもいい。

解答例

1) A: ～さん。どうしたんですか。

B: 友だちに借りた CD をこわしてしまいました。

A: ③アドバイス

早くその友だちに言った方がいいですよ。

その友だちに「すみません」と言った方がいいですよ。

B: はい、そうします。

2) A：～さん。どうしたんですか。

B：さいふをとられてしまったんです。

A：②手伝う／助ける

少し／100 バーツぐらい) 貸しましょうか。

③アドバイス

先生に言った方がいいですよ。

先生に借りた方がいいですよ。

こんどから気をつけた方がいいですよ。

B：②ありがとうございます。おねがいします。／③はい、そうします。

3) A：～さん。どうしたんですか。

B：弟に新しい服をよごされてしまったんです。

A：③アドバイス

お母さんにそうだんした方がいいですよ。

クリーニング屋に持って行った方がいいですよ。

B：はい、そうします。

4) A：～さん。どうしたんですか。

B：がんばって勉強したのに、試験で悪いてんをとってしまったんです。

A：①誘い

いっしょに勉強しましょう。

つぎの試験はいっしょにがんばりましょう。

②手伝う／助ける

じゃ、できなかったところをいっしょに考えましょうか。

じゃ、わからないところを教えましょうか。

③アドバイス

わからないところを先生に聞いた方がいいですよ。

B：①②ありがとうございます。おねがいします。／③そうします。

5) A：～さん。どうしたんですか。

B：運動しているのに、一か月で五キロ太^{ふと}ってしまったんです。

A：①誘い

いっしょにダイエットをしましょう。

②手伝う／助ける

ダイエットの本を貸しましょうか。

③アドバイス

あまい物を食べない方がいいですよ。

ばんごはんをたくさん食べない方がいいですよ。

ごはんを食べないで、やさいやくだものをたくさん食べた方がいいですよ。

B：①②ありがとうございます。おねがいします。／③そうします。



はなしてみよう

- 目標： 1. 困ったことと大変だったことについて説明することができる。(Role card 1B 2B)
2. 大変なことにあったとき、アドバイスをし、手伝ってあげることができる。(Role card 1A 2A)
3. 自分がミスをしたとき、謝ることができる。(Role card 3A)
4. 友達が謝るとき、反応することができる。(Role card 3B)

新出語彙：—

新出漢字：—

進め方

Role card 1-2

1. 指示文を確認させる。
「友達とペアを組んでロールプレイをしましょう。」
2. 友達の顔色が悪いとき、日本語ではどう話しかけるか、生徒に考えさせる。
3. 大変なことや悪いことがあった場合は、どのように答えるか、またその場面ではどんな言葉や表現を使うか生徒に考えさせる。
4. 友達が何に困っているか理解したとき、どのように反応するか生徒に考えさせる。アドバイスをしたり手伝ったりするとき、どんな言葉を使うか生徒に考えさせる。
5. ペアを組んで、ロールプレイをさせる。

Role card 3

1. 友達に借りたものを壊してしまったら、どうするか、どのように話すか生徒に考えさせる。また、友達に貸したものを壊されたら、どうするか、どんなことを言うか生徒に考えさせる。さらに、友達が謝った場合には、どのように返事するか生徒に考えさせる。
2. ペアを組んで、ロールプレイをさせる。
3. 教師がランダムにペアをあてて、ロールプレイをさせる。

Point!

- ✓ ロールプレイの発表中に誤用が見られても、その場ですぐに訂正はせず、まとめのときに、よく見られた間違いについてフィードバックしましょう。

ロールカードの日本語訳	
1 A あなたはBの友達です。顔色が悪いBを見て、具合を聞いてください。Bの話聞いて、提案やアドバイスを言ってください。	1 B あなたはAの友達です。Aは顔色が悪いあなたを見て、具合を聞きます。Aに大変なことや困ったことを話してください。
2 A あなたはBの友達です。Bは顔色が悪いので、具合を聞いてください。	2 B あなたはAの友達です。Aは顔色が悪いあなたに具合を聞きます。昨日あることで(自分で決める)先生に叱られたということをAに話してください。そしてそれを後悔して「すればよかった」または「しなければよかった」ことを話してください。
3 A あなたはBにあるものを借りました。うっかりそれを壊したりなくしたりしてしまったので、Bに謝ってください。	3 B あなたはAさんの友達です。Aの話聞いて、返事をしてください。

会話例

1. A : Bさん。どうしたんですか。
B : さいふをおとしたんです。
A : そうですか。お金をかしましょうか。
B : ありがとうございます。おねがいします。

2. A : Bさん。どうしたんですか。
B : きノウ先生の辞書をよごしてしまって、先生にしかられたんです。
A : そうですか。たいへんでしたね。
B : 家に持って帰らなければよかったです。

3. A : Bさん。すみません。借りた本をなくしてしまったんです。
B : えっ、ほんとうですか。
A : ええ、ほんとうにすみません。
B : いいえ、だいじょうぶです。



よんでみましょう

目標：物語を読んで、イラストと内容をマッチングすることができる。

新出語彙：ある＋N、おばけ、おみまい／みまい、した、すずめ、ぜったいに、世話をする、にげる、のり、びっくりする、ふた、むかしむかし

新出漢字：重、軽

26+

よんでみましょう

รูปภาพต่อไปนี้เป็นส่วนสำคัญของเรื่องที่มีภาพประกอบจากนั้นจับคู่
เนื้อเรื่อง a-o. ให้ตรงกับภาพ

1) ()

2) ()

3) ()

4) ()

5) ()

32

進め方

1. イラストを確認させ、イラストから内容を推測させる。(イラストの順番は内容の順番である。)
2. 生徒を5人のグループにし、a－eのうち、誰がどの部分を読むか決めさせる。そして、自分が担当する部分を読ませる。
3. 同じ部分を担当する生徒をグループにする。一緒に内容を読ませ、理解させる。それから、イラストとマッチングさせる。
4. もとのグループに戻る。自分が担当した内容はどのイラストに合うか、友達に説明させる。そして、イラストの順に、各自担当した内容について説明させる。
5. グループの代表をあてて、全体で答え合わせをする。発表しているグループと同じになったかどうか、他のグループにも確認する。

Point!



cとdはほかより短いため、早く読み終わったら、cを担当するグループにdを読ませ、dを担当するグループにcを読ませましょう。また、最初から生徒を4人のグループにし、一人でcとdの内容を担当させてもいいでしょう。

解答

- 1) (d)
- 2) (c)
- 3) (e)
- 4) (b)
- 5) (a)



きいてみましょう

目標：会話の中の人物がどうして困っているかわかる。

新出語彙：—

新出漢字：—

だい 26 か

きいてみましょう

ฟังบทสนทนาต่อไปนี้ว่าบุคคลในบทสนทนาเดือดร้อนเกี่ยวกับเรื่องอะไร

① เลือกภาพที่ตรงกับเนื้อเรื่องในบทสนทนา

1) a. b. 2) a. b. 3) a. b. 4) a. b. 5) a. b. 34

② ฟังบทสนทนาอีกครั้ง แล้ววงกลมเลือกคำใน () ที่ตรงกับเนื้อเรื่องในบทสนทนา

1) 女の人は、(男の人 ・ 先生) にしかられました。
2) (男の人 ・ 女の人) は、本をよみました。
3) (男の人 ・ 女の人) は、雨にふられて、かぜをひきました。
4) (男の人 ・ 女の人) は、お金を貸しました。
5) (男の人 ・ 女の人) は、友だちに CD をなくされました。

進め方

1. 指示文を確認させる。

「会話の中の人物はどんなことで困っているか CD を聞いて答えましょう。」

①

「会話の内容に合ったイラストを選んでください。」

2. 各イラストを確認させ、どんなことで困っているか、推測させる。

3. 一回目の会話を聞かせ、内容に合ったイラストを選ばせる。

4. ②の指示文を確認させる。

「もう一度聞いて、内容に合った () の言葉を選んでください。」

5. 1) - 5) の文章を確認させる。

6. もう一度会話を聞かせ、正しい言葉を選ばせる。生徒が聞き取れなかったら、2 - 3 回聞かせてもかまわない。

7. 友達と同じ答えになったかどうか、ペアで答え合わせをさせる。

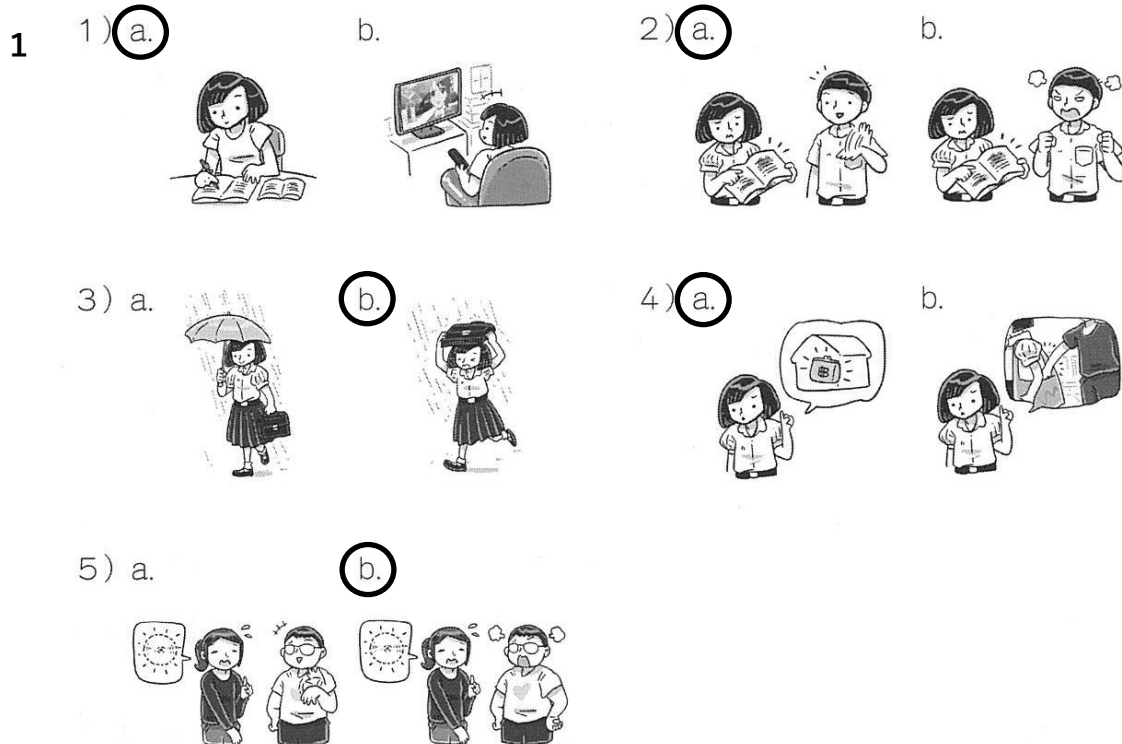
8. 教師が生徒に確認する。

Point!



「よんでみましょう」の内容は、通常は「かいてみましょう」のインプット、あるいは例として扱います。しかし、この課の「よんでみましょう」は物語なので、「きいてみましょう」を「かいてみましょう」のインプット、あるいは例として扱います。

解答



2

- 1) 女の方は、(男の人 ・ 先生) にしかれました。
- 2) (男の人 ・ 女の人) は、本をよみました。
- 3) (男の人 ・ 女の人) は、雨にふられて、かぜをひきました。
- 4) (男の人 ・ 女の人) は、お金を貸しました。
- 5) (男の人 ・ 女の人) は、友だちにCDをなくされました。

スクリプト

- 1) 男：どうしたんですか。
女：テストのけっかが悪かったので、先生にしかられたんです。
男：勉強をしなかったんですか。
女：勉強しました。テストの前にたくさん勉強したのに、答えがぜんぜんわからなかったんです。
男：そうですか。だいじょうぶですよ。今度いっしょに勉強しましょう。
- 2) 男：どうしたんですか。
女：すみません。借りた本をよごしてしまったんです。
男：えっ、ほんとうですか。どこですか。
女：ここです。
男：ああ、いいですよ。気にしないでください。
- 3) 男：どうしたんですか。
女：きのう、雨にふられて、かぜをひいたんです。
男：そうですか。昨日はすごい雨でしたからね。それで、かさは？
女：わすれてしまったんです。持って行けばよかったです。
男：もう薬を飲みましたか。まだなら、早く薬を飲んだ方がいいですよ。
女：はい、そうします。
男：お大事に。
女：ありがとうございます。
- 4) 男：どうしたんですか。
女：今日、さいふをわすれてしまったんです。
男：じゃあ、昼ごはんは？
女：お金がないので、食べられません。
男：それじゃ、少しお金を貸しましょうか。
女：ありがとうございます。あした、かえしますね。
- 5) 女：すみません。きのう借りたCDなんですが…。
男：あ、もう聞きましたか。
女：いえ、あの…。
男：どうしたんですか。
女：すみません。CD、なくしてしまった、かもしれません…。
男：えっ、ほんとうですか。まだ新しいのに…。



かいてみましょう

目標：自分の大変だったこと、困ったことを書くことができる。

新出語彙：それで、^{ちゅうい}注意する

新出漢字：—

たいへんな一日 วันที่ยากลำบาก

かいてみましょう

① ให้นักเรียนเขียนเรื่อง

いつ	れい きのう
例がありましたか	れい ちこくして、先生におられました。
りゆう、くわしい説明	れい バスでいて、知らない人に道を聞かれましたので、あんないしました。それで、朝早く家を出たのに、ちこくしました。
どう思いましたか	れい あんないするどき、時間（とき）に注意（ちゅうい）すればよかったです。

35

進め方

1. 指示文を確認させる。
「メモを見ながら、自分の大変だったこと、困ったことを書いてください。」
2. ①と②のメモのれいを読ませる。
3. 何があったかメモを書かせる。それから、メモを見ながら、自分の大変だったこと、困ったことを書かせる。
4. 生徒を3－4人のグループにし、交代で友達が書いたものを読ませる。

たい 26 才

② ให้นักเรียนอ่านเรื่องและเขียนเรื่องใหม่โดยใช้คำที่นักเรียนเขียนกับตนเอง

れい きのう、ちこくして、先生におられました。バスでいて、知らない人に道を聞かれましたので、あんないしました。それで、朝早く家を出たのに、ちこくしました。あんないするどき、時間（とき）に注意（ちゅうい）すればよかったです。

Point!

- ✓ まずメモを書かせるのは、書き出しやすくするためです。いつ、何があったか、どうして起こったか、どう思ったか、順に質問に答えていき、全部を合わせてひとつのストーリーをつくります。

まんがでまとめ

目標：まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：おす、こしょうする、ころぶ、せなか、それじゃ、それで、とちゅう、バッグ

新出漢字：—



活動例

例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。

(個人で

読んでも、グループで読んでもいい。)

例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。

例3 まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。

例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、言葉や漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいで

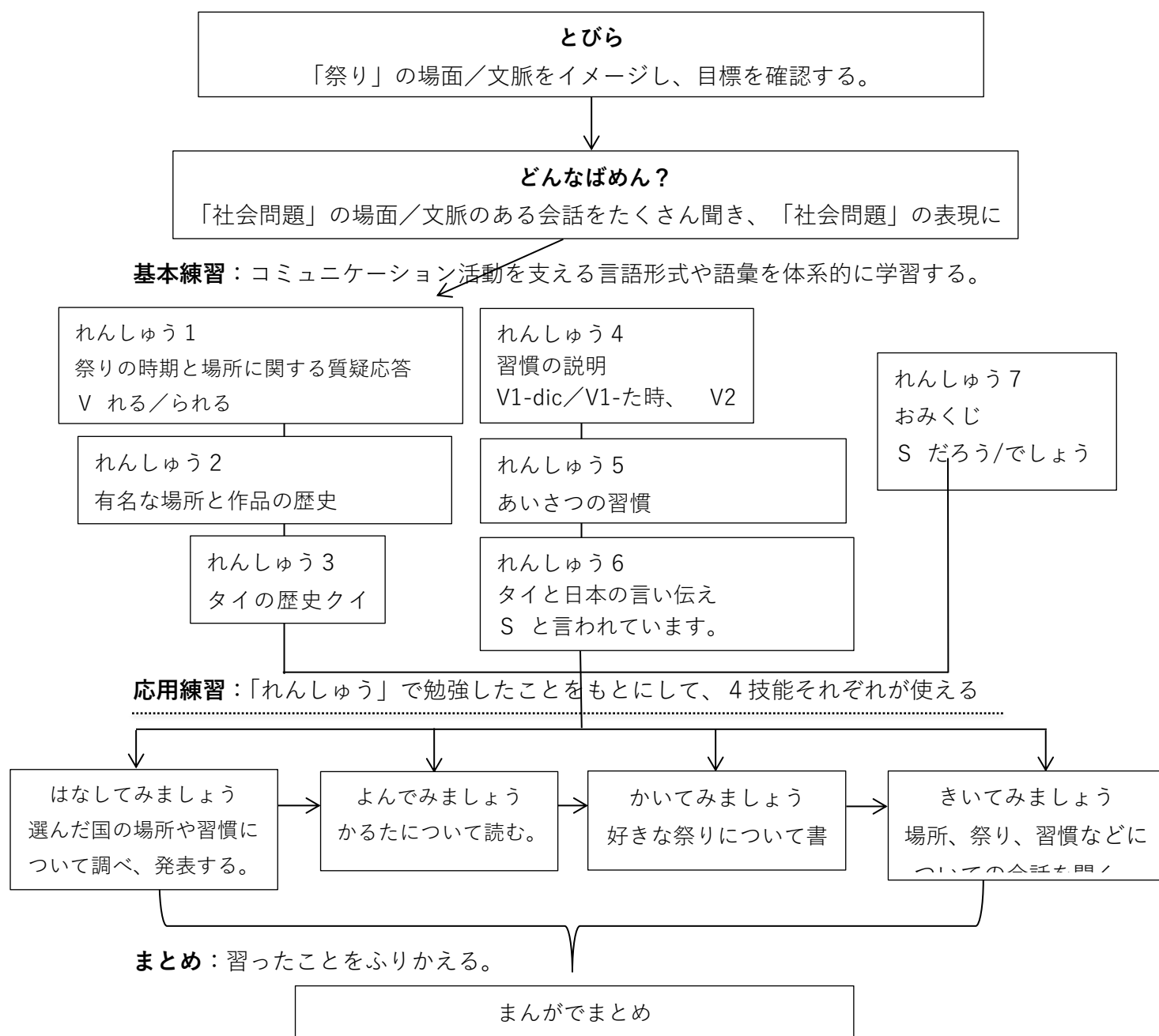
解答

- 1) 後ろの人にせなかをおされましたから。
- 2) CDとさいふが入っていました。
- 3) 乗っていたふねがとちゅうでこしょうしましたから。
- 4) いいえ、おちませんでした。
- 5) はい。あきこさんがお金を貸しましたから。
- 6) 新しいのを買ってかえすと言いました。
- 7) いいえ、おこられませんでした。



あきこ Can-do : 祭り、行事、習慣、言い伝えなどについて説明することができる。

Flow Chart



ふりかえり：目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標：祭り、行事について話す場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



進め方

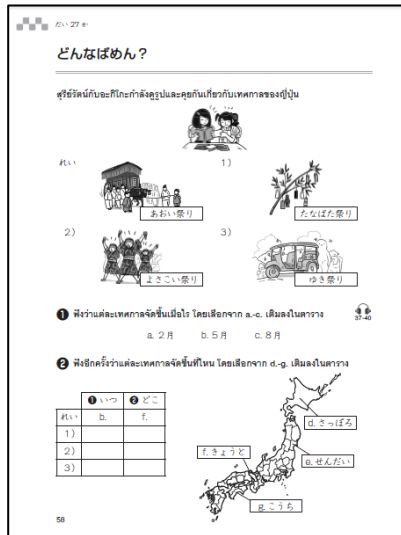
1. トピックを確認させる。
2. イラストを見て、あきこさんとスリーラットさんが何の祭りについて話しているか推測させる。また、イラストのお寺を知っていれば会話の意味がさらに推測しやすくなるため、知っているか確認する。このイラストではわからない場合、吹き出しを確認させる。
3. 吹き出しの会話を読み取らせる。
4. 生徒を3－4人のグループにし、次のような質問をしてブレインストーミングさせる。
 - タイにはどんな祭りがありますか。
 - その祭りはいつ、どこで行われますか。
その祭りには、どんな活動がありますか。
5. グループの代表に話をまとめさせて発表させる。
6. あきこ Can-do を確認させる。
 - 祭り、行事、習慣、言い伝えなどについて説明することができる。

Point!

- ✓ 生徒がワット・ベンチャマボピットを知らない場合や、ラーマ5世などの未習語があることから意味の推測がむずかしい場合、お寺を外国人に紹介するとしたら、どんな情報を伝えるかみんなで話し合い、会話の意味を推測させるといいでしょう。
- ✓ 行ったことがある祭りや、社会科で習った祭りなどを生徒に思い出させ、会話をサポートするといいいでしょう。

どんなばめん？

目標：祭りに関する会話で、どんな表現やことばが使われるか、気づく。



進め方

- イラストと場面を確認させる。
「スリーラットさんとあきこさんは写真を見ながら、日本の祭りについて話しています。」
- れいと1)–4)のイラストを見せ、知っている祭りがあるかどうか確認させる。知っている生徒がいれば、説明してもらう。誰も知らない場合、これらの祭りでは何をするかイラストから推測させる。
- ①の指示文を確認させる。
「それぞれの祭りはいつ行われるかC Dを聞いてa – cを選んで表に書き入れてください。」
a – cの選択肢と表の埋め方を確認させる。

	① いつ	② どこ
れい	b.	f.
1)		
2)		
3)		

- C Dを聞かせ、表を埋めさせる。
- ②の指示文を確認させる。
「もう一回聞いて、それぞれの祭りがどこで行われるか、d – gから選んで表に書き入れてください。」
d – gの選択肢と表の埋め方を確認させる。

	① いつ	② どこ
れい	b.	f.
1)		
2)		
3)		

- C Dを聞かせ、表を埋めさせる。
- ③の指示文を確認させる。
「もう一回聞いて、あきこさんはそれぞれの祭りについてどんなことを話したかh – kを選んで表に書き入れてください。」
- 聴解の準備として、選択肢と表の中の助数詞を確認させる。そして、もう一度58ページのイラストを見せ、それぞれの選択肢がどれに当てはまるか推測させる。
- C Dを聞かせ、h – kから選んで表を埋めさせる。
- ペアかグループで答え合わせをさせる。
- まとめとして、祭りがいつ、どこで行われるか言う時、どんな表現を使うか生徒に質問する。その答えをホワイトボードに書く。
たとえば、
 - 行われます。
 - 行われています。

Point!

- ✓ 「どんなばめん？」は導入として活用するためのものです。生徒にことばや表現に気づかせるため、聞く前や聞いた後でことばの意味を説明する必要はありません。
- ✓ この段階では、生徒が全ての文型を理解していなくてもかまいません。「どんなばめん？」の目的は、それぞれの場面に必要な表現に気づかせることです。
- ✓ この課の「どんなばめん？」は❸まであり、ほかの課より長くなっています。生徒が一度に聞き取れない場合には、❷が終わったところで、一度ペアで答え合わせさせるといいでしょう。そうすることで、❸をやる前に、友達と考えるチャンスをつくることができます。答えが出ない場合は、もう一度CDを聞かせるといいでしょう。

解答**❷**

	① いつ	② どこ
れい	b.	f.
1)	c.	e.
2)	c.	g.
3)	a.	d.

❸

れい	1)	2)	3)
<u>h.</u> 人	<u>j.</u> 日間	<u>k.</u> 以上の チーム	<u>i.</u> 以上の 建物

スクリプト

れい)

スリ-ラット : これは ^{むかし}昔の祭りですか。あきこ : これは「葵祭(あおいまつり)」です。今も、毎年 5 月に京都府の京都市 ^{きょうとふ} ^{きょうとし}で ^{おこな}行われています。この祭りは、600 年ごろに始まったと言われてい

スリ-ラット : 古いですね。

あきこ : ええ。むかしの服を着た人が 511 人と、40頭 ^{とう}の牛や馬が長い列 ^{れつ}を作

スリ-ラット : すごいですね。昔の日本を見ることができますね。

1)

スリ-ラット : わあ、きれいですね。

あきこ : これは七夕祭りの写真です。毎年、8 月に仙台市 ^{まいとし} ^{せんだいし}で ^{おこな}行スリ-ラット : へえ、7 月ではなくて、8 月に仙台 ^{せんだい} ^{おこな}で行 ^{おこな}われるあきこ : ええ。8 月 6 日から 8 日までの 3 日間、行 ^{おこな}われます。

スリ-ラット : 3 日間も。

あきこ : 最近 ^{はな} ^{びたいかい}は夜に花火大会も ^{おこな}行

スリ-ラット : へえ、行ってみたいです。

2)

スリ-ラット : にぎやかですね。

あきこ : これはよさこい祭りです。毎年 8 月に高知市 ^{こうちし} ^{おこな}で ^{おこな}行 ^{いじょう}わ

スリ-ラット : 150 以上ですか。すごいですね！

あきこ : 今は日本だけでなく、外国 ^{おこな}でも ^{おこな}行

スリ-ラット : へえ。私もやってみたいです。

3)

スリ-ラット : これは、^{ゆき}雪ですか。あきこ : はい、これは雪で作られています。これは雪祭りの写真です。毎年、2 月 ^{ほっかいどう} ^{おこな}に北海道のさっぽろで ^{こおり}行 ^{たてもの}わ

200以上ありますよ。

スリ-ラット : 200 以上ですか！多いですね。これはトゥクトゥクですよね？

あきこ : ええ、そうです。タイのチームによって作られたものです。2015 年に ^{おこな}行
われたコンクール

で、いちばんになりました。

スリ-ラット : タイは雪がないのに、すごいですね！

れんしゅう

れんしゅう 1

目標：祭りについて質問したり、答えたりする。

内容： れる／られる

新出語彙： 行 う、スリン、ぞう祭り、ベジタリアン祭り、ロイクラトン、ろうそく祭り

新出漢字： -

れんしゅう

れる
られる

1.1 เลือกคำกริยาและเติมคำในช่องว่างให้ถูกต้องตามบริบท และระบุวันที่ตรงกับเดือน (a-e)

2 月	บูเช็กเทียน	
7 月	วันสงกรานต์	
9 月	เชนマイ	
11 月	สลิค	

お祭り	いつ	どこ	a.
1) 花祭り	2 月	チェンマイ	
2) ぞう祭り			
3) ろうそく祭り			
4) ベジタリアン祭り			

1.2 ตามแผนที่ประเทศไทยในข้อ 1.1 ให้ระบุวันที่ตรงกับเดือน

A: 月は 日 に行われますか。

B: 月です。

1.3 ตามแผนที่ประเทศไทยในข้อ 1.1 ให้ระบุวันที่ตรงกับเดือน 1.2

進め方

1.1

- 指示文を確認させる。
「以下の時期と県名を選んで、下のタイの有名な祭りの表に書き入れてください。そして、その県は地図の中にどこにあるか（a - e）を選んでください。」
- 生徒に、どんな祭りがあるか表を確認させる。
- 月、県と地図を確認させる。
- 生徒に、一人で表を埋めさせる。わからないことばや情報があれば推測させる。この階段ではまだ答え合わせはしない。

1.2

- 生徒をペアにする。
- 聞く時に使う表現を確認させる。
A: 月 日 に行われますか。
B: 月です。
- 準備として、例の表現を使ってクラスに聞く。
T: 花祭りはいつ に行われますか。
S: 2 月です。
T: (花祭りは) 日 に行われますか。
S: チェンマイです。
答えがわからない場合、「すみません。わたしもわかりません。」と言わせるとよい。
- ペアで答え合わせをさせる。3 - 5 回相手を替えて繰り返す。
- 1.2 の表現を使って全員で答え合わせをする。
T: ロイクラトンはいつ行(おこな)われますか。
S: 11 月です。
生徒の答えが違った場合には、スマートフォンを使ってインターネットで検索させる。

1.3

1. 指示文を確認させる。
「1.2 の表現を使ってその他の祭りについて質問したり答えたりしてください。」
2. 生徒に、友だちに聞く祭りについてスマートフォンで検索させる。
3. 4 - 6 人のグループにし、交代で質問し合う。メンバーは一緒に考えて答える。
4. 生徒が互いに協力して、盛んにやりとりができるよう、競争の形でさせるとよい。たとえば、1 回答えられたら 1 点もらえる。最低点の人には、グループの質問をすべてまとめ、その情報を発表させる、など。

Point!

- ✓ 1.1 では、生徒が祭りの名前を全部知る必要はありません。自分で表を埋めてみて、選択肢を絞らせるといいでしょう。
- ✓ 1.1 の答え合わせをすぐにしないのは、答えがわかっていない状況でこそ、1.2 が意味あるやりとりになるからです。
- ✓ 現代、ロイクラトンは全国で開催されますが、この練習ではその発祥の地であるスコタイを解答としました。
- ✓ 他の祭りの例
バンファイパーナーク祭り／ノーンカイ／10 月
ピーターコーン祭り／ルーイ／6 月
ひまわりフェスティバル／ロップリー／12 月
くだものフェスティバル／ナコンパトム／2 月
水牛(すいぎゅう)レース／チョンブリー／7 月
シーフードフェスティバル／パタヤ／5 月
たこあげ^{たいかい}大会／プラチュアプキーリカン／3 月
ビーチバレー／ソクラー／4 月
トランケーキフェスティバル／トラン／8 月 など

解答**1.1**

	お祭り	いつ	どこ	
れい	花祭り	2 月	チェンマイ	a.
1)	ロイクラトン	11 月	スコータイ	b.
2)	ぞう祭り	11 月	スリン	d.
3)	ろうそく祭り	7 月	ウボンラーチャターニー	c.
4)	ベジタリアン祭り	9 月	プーケット	e.

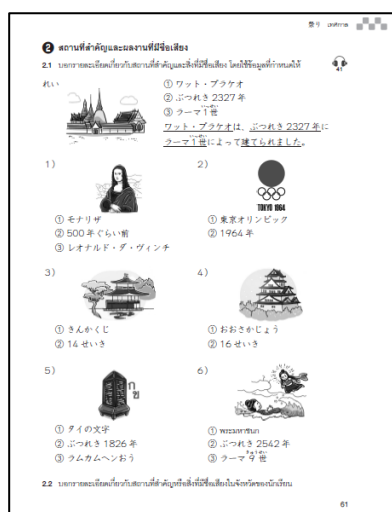
れんしゅう 2

目標：場所、祭り、作品などの情報を紹介する。

内容：V れる／られる

新出語彙：おおさかじょう、オリンピック、きんかくじ、せいき、～によって、ぶつれき、モナリザ、ラーマ～世、ラムカムヘンおう、ワット・プラケオ

新出漢字：-



進め方

2.1

- 2.1 の指示文を確認させる。
「次の有名なものと場所について、与えられた情報を使って説明してください。」
- れいのイラストを確認させる。このお寺を外国人に紹介するとすれば、どんな情報を伝えるか質問する。(たとえば、歴史、建てた人、建てられた年など)
- れいの①-③のことばを確認させる。数字から「ぶつれき」の意味を、2.で話したことから「ラーマ1世」の意味を推測させる。
- C Dを聞かせたり、例文を読ませたりして、動詞の活用形 (V-れる／られる)、建てられた年と建てた人を示すことばを確認させる。
(～年に、～によって)
- 「どんなばめん」と「れんしゅう 1」で見た「行われます」の辞書形、「行^{おこな}う」を紹介する。それから、ここの「建てられました」の辞書形は何か質問する。
- 「行われます」と「建てられます」はどんな形になっているか考えさせ、前に学習した内容とつなげる。そして、ものや場所、祭りの歴史を紹介する場面では受身形を使うことをまとめる。
- 1) - 6) のイラストとことばを確認させ、このようなものや場所はどんな動詞を使って説明すればいいか、タイ語で考えさせる。
- 1) - 6) の文を作らせた後、ペアで答え合わせをさせる。
- 全員で答え合わせをする。それから、もう一度、この課の受身形の使い方とことばを全員でまとめる。

2.2

1. 指示文を確認させる。
「あなたの県にある名所や名物について説明
しましょう。」
2. 生徒に、紹介したいものや場所の写真をスマートフォンで検索させるとよい。
3. 生徒をグループにし、場所やものをメンバーに写真を見せながら紹介させる。この練習は書く宿題にしてもいい。

Point!

- ✓ 「せいき」という新出語の意味の推測：前の数字から推測させたり、「今は 21 世紀である」と伝えたりすれば、推測しやすくなるでしょう。
- ✓ 2.1 でどんな動詞を使えばいいか考えさせる時は、タイ語でも、日本語の辞書形でもいいでしょう。
- ✓ このとき、タイ語で答えさせる場合、生徒が先に難しいタイ語を思い浮かべてしまい、それを日本語にできないということがあるかもしれません。（たとえば、タイ語の ประดิษฐ์ = 「考案」が先に頭に浮かぶかもしれません。）しかし、実際のコミュニケーションでは辞書を使うことはできないため、タイ語から訳すことにはあまり固執せず、ほかの日本語を考えてみるようにアドバイスしましょう。

解答**2.1**

れい) ワット・プラケオは、ぶつれき 2327 年にラーマ 1 世^{いっせい}によって建てられまし
た。

1) モナリザは、500 年ぐらい前にレオナルド・ダ・ヴィンチによってかかれま
した。

2) 東京オリンピックは、1964 年に行^{おこな}われました。

3) きんかくじは、14 せいきに建て^たられました。

4) おおさかじょうは、16 せいきに建て^たられました。

5) タイの文字は、ぶつれき 1826 年にラムカムヘンおうによって作^たられました。

6) พระมหาธาตุ はぶつれき 2542 年にラーマ 9 世^{せい}によってかかれまし
た。

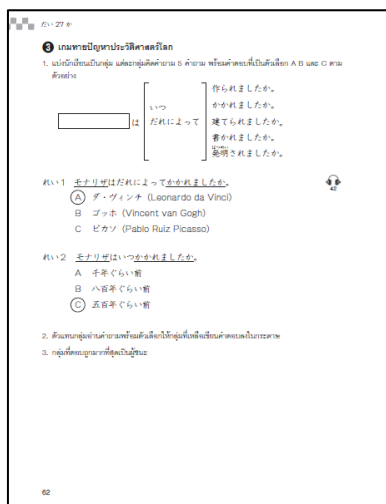
れんしゅう 3

目標：世界史の有名な場所、作品について調べ、質問したり答えたりできる。

内容： V はつめい れる／られる

新出語彙：発明する

新出漢字：—



進め方

1. このれんしゅうについては、事前に2～3つほど、世界遺産、作品、発明品についての情報を簡単に調べさせておくとよい。
2. 生徒を4～5人のグループにし、1.の指示文を確認させる。
「グループになって、1グループにつき5問ずつ、例のように質問とA、B、Cの選択肢を考えてください。」
3. れいを確認させる。わからないことばがあれば、「ことば」のページを見せ、例文を加える。
4. 調べてきた情報をグループで交換させ、誰の情報で質問を作るかブレインストーミングさせる。
5. グループの代表が司会者になり、質問する。残りのグループは相談し、答える。楽しく進められるよう、選択肢はA、B、Cの3つに留めておき、答えの文は短いものでいい。
6. 最も多く正解したグループが勝ち。
7. このゲームで使う質問と、答えの表現を全員でもう一度確認し、まとめる。

Point!

- ✓ ことばの意味の確認について：「はつめい発明される」は78ページの例文を使うといいでしょう。また「書かれる」と「かかれる」の違いについても紹介するといいいでしょう。
- ✓ 時間があれば、宿題としてゲームショーを考えさせるといいでしょう。協働する力と創造する力を育てるために、役割分担をさせたり、メディアを使わせたり、遊び方を考えさせたりするといいいでしょう。
- ✓ 「万里の長城」など建築物の名前は、タイ語で言わせてもいいでしょう。

れんしゅう 4

目標：自分の習慣と、それをする時間を話す。

内容： V1-dic | 時、 V2
V1-た

新出語彙：ごちそうさまでした、ぼんおどり

新出漢字：屋

れんしゅう 4

V dic1 | 時、 V2
V た1

1. 次の文を正しく組み合わせてください。

イラストを見せ、あきこさんがどんな時に「いただきます」と「ごちそうさまでした」と言っているかを確認させる。

れいからマッチングのやり方を確認させ、C D を聞かせる。

「V -dic 時」と「V -た時」の使い方がどのように違うか質問してから、4 - 5 人のグループを作って、それぞれの使い方を考えさせる。

各グループに、考えた使い方を発表させる。

1) - 4) のわからないことばを確認させ、文脈から意味を推測させる。

グループのメンバーとペアにし、4. と 5. で考えたことをもとにして、1) - 4) の練習をさせる。

他のグループのメンバーとペアにし、答え合わせをさせる。

教師と生徒が答え合わせをする。

T : 2 番の答えはなんですか。

S : わたしはお祭りに行く時ゆかたを着ます。
／わたしはお祭りに行った時ぼんおどりを
おどります。

進め方

1. 指示文を確認させる。
「次の習慣を説明する文を正しく組み合わせてください。」
2. イラストを見せ、あきこさんがどんな時に「いただきます」と「ごちそうさまでした」と言っているかを確認させる。
3. れいからマッチングのやり方を確認させ、C D を聞かせる。
4. 「V -dic 時」と「V -た時」の使い方がどのように違うか質問してから、4 - 5 人のグループを作って、それぞれの使い方を考えさせる。
5. 各グループに、考えた使い方を発表させる。
6. 1) - 4) のわからないことばを確認させ、文脈から意味を推測させる。
7. グループのメンバーとペアにし、4. と 5. で考えたことをもとにして、1) - 4) の練習をさせる。
8. 他のグループのメンバーとペアにし、答え合わせをさせる。
9. 教師と生徒が答え合わせをする。
T : 2 番の答えはなんですか。
S : わたしはお祭りに行く時ゆかたを着ます。
／わたしはお祭りに行った時ぼんおどりを
おどります。

Point!

- ✓ このれんしゅうは、生徒にグループで「V-dic 時」と「V-た時」の使い方を考えさせた後、一人ひとりの理解を確認するため、宿題としてもいいでしょう。

解答

- 1) 日本では、a. 家を出る時 ~~ア) 「ただいま。」と言います。~~
 b. 家へ帰った時 ~~イ) 「いってきます。」と言います。~~

- a. — イ 日本では、家を出る時、「いってきます。」と言います。
 b. — ア 日本では、家へ帰った時、「ただいま。」と言います。

- 2) わたしは、a. お祭りに行くとき ~~ア) ぼんおどりをおどります。~~
 b. お祭りに行ったとき ~~イ) ゆかたを着ます。~~

- a. — イ わたしは、お祭りに行くとき、ゆかたを着ます。
 b. — ア わたしは、お祭りに行ったとき、ぼんおどりをおどります。

- 3) 母は、a. お客さんが来る時 —— ア) 部屋をそうじします。
 b. お客さんが来た時 —— イ) お茶を出します。

- a. — ア 母は、お客さんが来る時、部屋をそうじします。
 b. — イ 母は、お客さんが来た時、お茶を出します。

- 4) わたしは、a. 新しい服を買う時 ~~ア) 友だちに見せます。~~
 b. 新しい服を買った時 ~~イ) よく考えます。~~

- a. — イ わたしは、新しい服を買う時、よく考えます。
 b. — ア わたしは、新しい服を買った時、友だちに見せます。

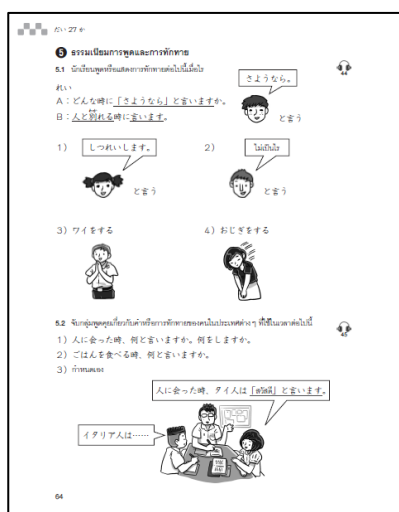
れんしゅう 5

目標：異なる文化を持つ人が、どんな時に、どんなあいさつをし、どんなことをするか説明する。

内容： V1- dic 時、 V2
V1-た

新出語彙：おじぎ、しつれいします、ワイ、^{わか}別れる

新出漢字：-



進め方

5.1

- 指示文を確認させる。
「あなたはいつ、次のあいさつをしますか。」
- れいのイラストを確認させ、「さようなら」はいつ言うか生徒に考えさせる。そして、例文を見せながらCDを聞かせる。
- 1) - 4) のイラストと表現を確認させる。ワイとおじぎという新出語彙はイラストから意味を推測させるとよい。
- 1) は例として生徒と一緒に考える。まず、「しつれいします」の意味を「ことば」から調べさせる。(“ใช้กล่าวขอภัยเมื่อต้องก้าวกายความเป็นส่วนตัวของผู้อื่น เช่น จะเข้าห้อง ฯลฯ” 他人の空間に入るときに言う。たとえば、部屋に入る時など)
それから、以下のように調べた結果を聞く。
T：どんな時に「しつれいします」と言いますか。
S：他の人の部屋に入る時に言います。
他の「しつれいします」の場面も取り上げるとよい。
たとえば、
- しょくいんしつに入る時に「しつれいします」と言います。
- 人の前にあるものをとる時に「しつれいします」と言います。
- 人の前を通る時に「しつれいします」と言います。
- 生徒を4 - 5人のグループにし、2) - 4) に合う場面を、できるだけ多く考えられるようブレインストーミングをさせる。
- グループメンバー内でペアを作り、グループで考えたことを使って、れいのように練習させる。
- グループの代表に、自分たちが考えた場面を発表させる。それをホワイトボードに書いてまとめてもいい。

ไม่เป็นไร (マイペンライ)

- 「ありがとう/すみません」と言われた時に言います。
- (けがをして)「大丈夫ですか」と聞かれた時に言います。

ワイをする

- 先生/^{サョウシン}両親/^{トシウエ}年上の人と会った時にします。
- プレゼントをもらった時にします。
- あやまる時にします。

おじぎをする

- 先生/^{サョウシン}両親/^{トシウエ}年上の人と会った時にします。 など

5.2

1. 指示文を確認させる。
「グループになって、色々な国のあいさつについて話してください。」
2. 生徒を4－5人のグループにし、1)、2)の質問を確認させる。
3. どんな言語のあいさつを知っているかグループで話させる。れいのように、日本語で1)、2)の質問にできるだけ多く考えさせる。
4. 3)の質問をグループで決めさせ、1)、2)の質問と同じく、話し合って答えを考えさせる。
5. グループの代表に発表させる。最も答えが多く出たグループや、いちばん面白いグループがどれか、投票させてもいい。

Point!

- ✓ 5.2 の3)では、タイ語にはどんなあいさつがあるか、他の言語にも同様のあいさつがあるかどうか質問し、生徒がおもしろいものを思いつくことができるようサポートするといいいでしょう。たとえば次のような状況について、質問できるでしょう。
- | | |
|------------|-----------|
| 人と別れた時 | お客さんが来た時 |
| ごはんを食べた時 | 他の人の家に入る時 |
| はじめて人に会った時 | 電話をした時 |
| お正月に人に会った時 | など |

解答例

5.1

- 1) A : どんな時に「しつれいします」と言いますか。
B : しょくいんしつに入る時に言います。
- 2) A : どんな時に「ไมเพนไล (マイペンライ)」と言いますか。
B : 友だちがあやまった時に言います。
- 3) A : どんな時にワイをしますか。
B : 先生に会った時にします。
- 4) A : どんな時におじぎをしますか。
B : 日本人の先生に会った時にします。

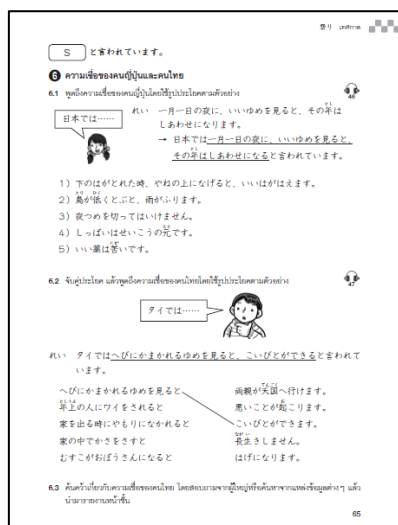
れんしゅう 6

目標：言い伝えについて話す。

内容：S とされています。

新出語彙：起こる、しあわせ、しっばい、せいこう、つめ、天国、年、年上、長生き
 する、なく、なげる、はえる、はげ、へび、まく、むすこ、元、やね、やも
 り

新出漢字：鳥、低



進め方

6.1

- れんしゅう 6 のトピックを確認させる。
 「日本人とタイ人の言い伝え」
- タイの言い伝えや日本の言い伝えを何か知っているか、生徒に質問する。
- その言い伝えは誰から聞いたか質問し、情報源がはっきりとはわからないことに気付かせる。
- 6.1 の指示文を確認させる。
 「例のように日本人の言い伝えについて言ってください。」
- れいを見せながら C D を聞かせる。
- 「とされています」の前の動詞はどんな活用形になっているか質問する。(非過去の普通体)
- 1) - 5) の練習をさせる。わからないことばがあれば、文脈から推測させるか、「ことば」から調べさせる。
- 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
- 全員で答え合わせをする。

6.2

- 6.2 の指示文を確認させる。
 「文をマッピングさせて、例のようにタイ人の言い伝えについて言ってください。」
- れいを見せながら C D を聞かせる。
- マッピングをさせる。文も作らせて紙に書かせるとよい。わからないことばがあれば、文脈と知ったタイ人の言い伝えから推測させる。
- ペアで答え合わせをさせる。
- 全員で答え合わせをし、「～とされています」の使い方をみんなでまとめる。

6.3

1. 指示文を確認させる。

「おじいさんやおばあさんなどに聞いたりして、
いろいろな情報源からタイの言い伝えを調べて発
表しましょう。」

2. 宿題として一人1－2つの言い伝えを調べさせ、
次回グループかクラス全員に発表させるとよい。

注) 初版には誤字があった。6.2の「へびにかまかれるゆめを見ると」を、「へびに
まかれるゆめを見ると」に修正する。

解答

6.1

れい)日本では一月一日の夜に、いいゆめを見ると、その年はしあわせになると言われ
ています。

- 1) 日本では下のはがとれた時、やねの上になげると、いいはがはえと言われていま
す。
- 2) 日本では鳥^{とり}が低^{ひく}くとぶと、雨がふると言われています。
- 3) 日本では夜つめを切ってはいけないと言われています。
- 4) 日本ではしっぱい^もはせいこうの元^{もと}だと言われています。
- 5) 日本ではいい薬^{にが}は苦いと言われています。

6.2

へびにまかれるゆめを見ると	両親が天国へ行けます。
^{としうえ} 年上の人にワイをされると	悪いことが起こります。
家を出る時にやもりになかれると	こいびとができます。
家の中でかさをさすと	^{ながい} 長生きしません。
むすこがおぼうさんになると	はげになります。

れい)タイではへびにまかれるゆめを見ると、こいびとができると言われています。
 タイでは^{としうえ}年上の人にワイをされると、長生きしないと言われています。
 タイでは家を出る時にやもりになかれると、悪いことが起こると言われています。
 タイでは家の中でかさをさすと、はげになると言われています。
 タイではむすこがおぼうさんになると、両親が天国へ行けると言われています。

れんしゅう 7

目標：推量を表す。

内容： だろう／でしょう

新出語彙：おみくじ、けんこう

新出漢字：—

進め方

7.1

- 指示文を確認させる。
「おみくじに、次の占いを選んで書きましょう。
終わったら、みんなのおみくじを集めて、おみくじを引いてみましょう。」
- れいのおみくじを見せ、CDを聞かせる。
- おみくじを読ませる。どうしておみくじでは、「です」や動詞ではなく、「でしょう」で終わるか考えさせる。(占いで、話し手は実現するかどうかわからないから。) 生徒が理由を考えることができなさそうなら、「あした雨でしょう／あした雨がふるでしょう」など、天気予報でもこの表現が使われていることを伝え、サポートするとよい。
- 「～でしょう」の前の動詞や形容詞の形に気付かせる。(普通体)
- 記入用のおみくじを渡す。番号は教師が決めておき、生徒には、互いのものを見ないよう指示する。
- おみくじの項目が「旅行」と「けんこう」、「しょうらい」であることを確認させる。わからないことばは、その項目の例文から意味を推測させる。
- れいのおみくじをもう一度確認させ、「～でしょう」以外にどんな表現が使われているか一緒にまとめる。

条件

四月に行ったらいいでしょう。がんばったらさくら大学に入れるでしょう。

アドバイス

今年は行かない方がいいでしょう。おなかの病気に注意した方がいいでしょう。

- 記入用のおみくじに占い文を書かせる。
- 生徒のおみくじを回収してから、一人ひとりにおみくじを引かせる。事前に箱や、おみくじの番号を書くための紙切れを用意しておくとうい。

7.2

1. 指示文を確認させる。
「自分が引いたおみくじを例のように発表しましょう。」
2. どのように発表すればいいか、CDを聞かせ、れいを見せる。
3. 生徒を4－6人のグループにし、メンバー一人ひとりに発表させる。それから、グループでいちばん運がいい人と、いちばん運が悪い人を投票で選ばせる。
4. 「～でしょう」と「～だろう」の用法を79ページの㊟を参考にし、一緒にまとめる。

Point!

- ✓ おみくじの結果を発表したり、きちんと聞いて投票したりすることを通して、生徒が友達のことばづかいやアイディアを聞くことができます。

記入用のおみくじの例

おみくじ 1 番	おみくじ 2 番
旅行	旅行
_____	_____
_____	_____
_____	_____
けんこう	けんこう
_____	_____
_____	_____
_____	_____
しょうらい	しょうらい
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____



はなしてみましよう

目標：興味がある町や国について情報を調べ、日本語で発表できる。

内容： V れる V1-dic 時、 V2
られる V1-た

新出語彙：しゅうかん、^{たいかい}大会、^{はなび}花火

新出漢字：—

はなしてみましよう

年齢：4-5 歳 活動時間：10-15 分 活動場所：教室またはホール

① 活動目標：自分の国について調べ、発表する。

国	日本、おおさか
まつりやイベント	例：よどぎわ花火大会
いつ：8月	
どこ：おおさかし	
有名な場所、物	・おおさかじょう 16 せいきに豊臣秀吉によって建てられました。
しゅうかん	・人と別れる時、「はな、また」と言います。 ・エレベーターに乗る時、右がわにたちます。
思ったこと	おおさはおもしろい町です。行ってみたいです。

進め方

1. 「はなしてみましよう」①の指示文を確認させる。

「調べた情報を表に書き入れてください。」

2. 生徒を 4 - 5 人のグループにし、れいの表にどんな項目があるか確認させる。

国	日本、おおさか
まつりやイベント	例：よどぎわ花火大会
いつ：8月	
どこ：おおさかし	
有名な場所、物	・おおさかじょう 16 せいきに豊臣秀吉によって建てられました。
しゅうかん	・人と別れる時、「はな、また」と言います。 ・エレベーターに乗る時、右がわにたちます。
思ったこと	おおさはおもしろい町です。行ってみたいです。

3. どのような情報を調べればいいのか、具体的に把握できるように、表の右側を確認させる。

4. 68 ページの②の指示文を確認させる。

「調べた情報をもとに、ポスターもしくは Power Point を作って発表してください。」

5. 発表の例を見せ、CD を聞かせる。

6. 例では、情報がどのように並んでいるかに注目させ、発表の流れを確認させる。

7. 前置きや接続、まとめの時にはどんな表現が使われているか確認させる。

8. 説明の仕方については、次のような質問をする。

- ・ 祭りについて言う時、どんな表現を使いますか。(～が^{おこな}行われます。)
- ・ 有名な場所やものの歴史を紹介する時、どんな表現を使いますか。(時間 に 人によって V-られました。)
- ・ 習慣を紹介する時、どんな表現を使いますか。(～とき、V)

9. グループで分担して情報を調べさせ、次回の授業で発表させる。

はなしてみましよう

年齢：4-5 歳 活動時間：10-15 分 活動場所：教室またはホール

② 活動目標：自分の国について調べ、発表する。

私たちのグループは、おおさかについて、しらべました。

はじめに、祭りやイベントをしようかいます。

おおさは、8月に「よどぎわ花火大会」が行われます。

つぎに、有名な場所や物についてしようかいます。

おおさかの有名な場所は、おおさかじょうです。おおさかじょうは、16 せいきに豊臣秀吉によって建てられました。

それから、おおさかのしゅうかんについて、しようかいます。

おおさかの人は、人と別れるとき、「はな、また」と言います。

そして、エレベーターに乗るとき、右がわにたちます。

おおさはおもしろい町だと思えます。行ってみたいです。

これで終わります。ありがとうございます。

注) 初版には誤字があった。しゅうかんの項目の「エレベーター」を「エスカレーター」に修正する。

Point!

- ✓ 情報を調べる時、グループメンバーだけが興味を持つだけでなく、聞く人にも興味を持ってもらえる内容にしようとアドバイスするといいいでしょう。他の人のためになるような発表がいいということを意識させましょう。
- ✓ 調べる国は日本でなくてもかまいません。祭りの名前やあいさつは、タイ語かその国の言語でそのまま言ってもいいです。



よんでみましょう

目標：歴史や文化に関する情報を読み、質問に答えられる。

内容： V れる V1-dic 時、 V2
 られる V1-た

新出語彙：いくつか、江戸時代、歌集、鎌倉時代、数+ずつ（百 まいずつ）、全国、
 百人一首、部分、和歌

新出漢字：首、代

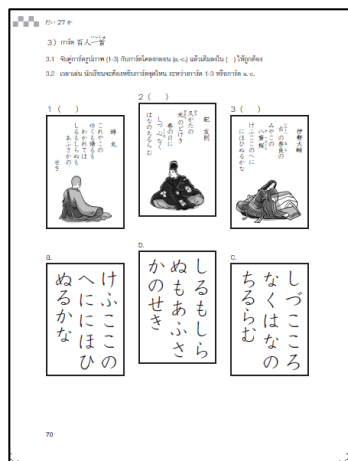
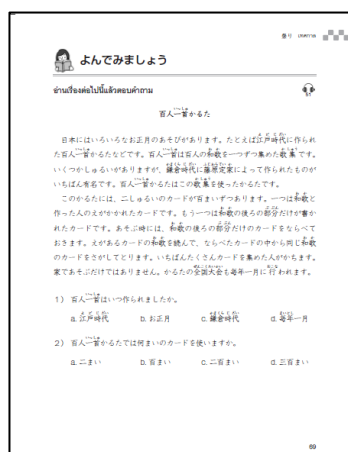
進め方

1. 生徒に、かるたを知っているか聞く。知っている人がいれば、残りの生徒に説明してもらおう。そして、知らない人のために、次の映像を見せる。「ちはやふる予告編」(2016)

<https://www.youtube.com/watch?v=ZjNIJLjDzjk>

競技かるたを題材とし、名人・クイーン（日本一の人）を目指す女の子の青春を描いた映画である。生徒はかるた遊びと大会の雰囲気を知ることができるだろう。

2. 読む準備として、70 ページのカードを見せ、カードが2種類あることを確認させる。それから、自分で文章を読ませる。わからないことばは、文脈から推測させるか、「ことば」から調べさせる。1) - 3) の質問に答えさせる。
 - 3.1 「絵のカードと和歌のカードをマッチングさせてください。」
 - 3.2 「1-3 と a-c どちらのカードをとりますか。」
3. 生徒をペアにし、自分が読んだことをまとめる。そして、ペアの人に話し、理解の確認をする。そして、全員で1) - 3) の答え合わせをする。



Point!

- ✓ ここで取り上げた映像は、かるたと日本の映画に興味を持たせるための一例です。他に参考になるメディアや映像があれば、それを使ってもいいでしょう。

解答

1) c.

2) c.

3) 1 (b.) 2 (c.) 3 (a.)



かいてみましょう

目標：好きな祭りについて作文が書ける。

内容： V れる V1-dic 時、 V2
V1-た

新出語彙：運^{うん}、クラトン、しんじろ、ながれる、ねがいごとをする、はっぱ

新出漢字：—


 番号 00000000



かいてみましょう

ひらがなで書いて、カタカナで読みかえよう。

① ひらかなで書いて、カタカナで読みかえよう。

読みかえ

例	ロイタクトン
いつ	11月
どこ	タイのいろいろなところ
何をしますか	バナナの皮で作ったタクトンを作りにいきます。 タクトンを作るときは、ねがいごとをするとき、 <u>運</u> がよくないと しんじられてしまいます。
分かります	川にながれているタクトンは、とてもきれいですから。

読みかえ

例	
いつ	
どこ	
何をしますか	
分かります	

71

[illegible]

進め方

1. 指示文を確認させる。
「好きなお祭りについて書きましょう。」
2. れいの表にどんな項目・内容が書かれているか、確認させる。なお、最後の項目、「りゆう」は、その祭りが好きな理由である。
3. 72 ページのれいを読ませ、CDを聞かせる。
4. れいの内容がどのような流れで並んでいるか確認させる。たとえば、何の祭りが好きかを前置きとし、次に祭りの詳細を述べ、最後に好きになった理由を書く。
5. 生徒にスマートフォンで好きな祭りについて調べさせ、表を埋めさせる。
6. 次のページのワークシートに書かせる。
7. 生徒を4～5人のグループにし、一人ずつ作文を発表させる。

Point!

- ✓ 発表の際、生徒が関心を持てるよう、スマートフォンで写真などを見せさせるといいでしょう。
- ✓ 祭りの名前は、タイ語で書いてもかまいません。たとえば、ตักบาตรเทโว (タックバート・ティーウォー)、ลอยโคม (ローイコム) など。
- ✓ 一人の発表が終わった時、残りの人に、「楽しそうですね」、「私も行ってみたいです」など意見を言わせるといいでしょう。また、もっと知りたい情報があれば、タイ語か日本語で質問させるといいでしょう。



きいてみましょう

目標：有名な場所、祭り、行事、習慣についての会話を聞いて理解できる。

内容：

V

 れる

V1-dic

 時、

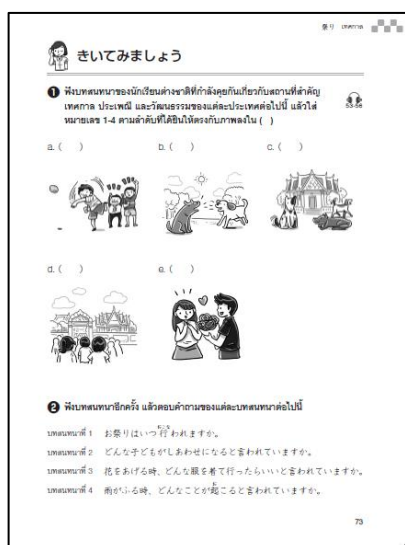
V2

られる

V1-た

新出語彙：—

新出漢字：—



進め方

- ①の指示文を確認させる。
「各国のお祭りや文化についての外国人留学生の
会話を聞いて、順番に（ ）に番号を書き入れ
てください。」
- a. - e. のイラストには誰がいるか、どんな場
面・習慣を表しているか確認させる。
- CDを聞かせ、聞こえた順に1 - 4を（ ）に
書き入れさせる。
- ②の指示文を確認させる。
「もう一度聞いて、各会話の質問に答えてくださ
い。」
- 質問を確認させたあとでCDを聞かせ、答えさせ
る。
- 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
-

Point!

- ✓ CDを聞いたときに、ことばの意味が全部わからなくても、必要な情報だけ聞き取ればよいと生徒に説明するといいでしょう。

解答

1

- a. (2) b. (4) c. (-)
d. (1) e. (3)

2

会話 1 毎年 2 月に ^{おこな}行われます。

会話2 みかんがいちばん遠くまでとんだ子どもです。

会話 3 花と同じ色の服です。

会話 4 鳥が低くとぶことです。

スクリプト

1

A：コンさんの国の有名なものについて話していただけますか。

B：はい。私の国の北の^{ちほう}地方に古いお寺があります。そのお寺は有名なおうさまによつて^た建てられました。毎年2月に大きいお祭りが^{おこな}行われて、おおぜいの人がおまいりに行きます。

A：そのお寺は、いつごろ建てられましたか。

B：今から300年ぐらい前です。これがそのお寺のえはがきです。

A：わあ、きれいなお寺ですね。

2

A：マリアさんの国のお祭りについて話していただけますか。

B：はい。私の国では毎年9月に子どものためのお祭りが^{おこな}行われます。

A：子どもだけのお祭りですか。

B：はい。大人もいっしょにおいわします。そのお祭りの時、子どもたちは歌を歌いながら、みかんをなげます。みかんがいちばん^{とお}遠くまでとんだ子どもは、その年はしあわせな年になると言われています。だから、みんないっしょうけんめいに、みかんをなげます。

A：そうですか。おもしろいお祭りですね。

3

A：リトルさんの国のお祭りについて話していただけますか。

B：はい。私の国では、毎年6月に^{はなまつ}花祭りが^{おこな}行われます。

A：どんなことをしますか。

B：家族や友だちなど好きな人に、好きな花をあげます。花をあげる時、花と同じ色の服を着て行ったらいいと言われています。

A：花と同じ色の服ですか。おもしろいですね。どうしてですか。

B：花と同じ色の服を着て行ったら、もらった人が、花をくれた人のことをずっとわすれないと、信じられているからです。

4

A：プンさんの国の文化について何か話してくださいませんか。

B：文化ですか。そうですね…。私の国では、動物と天気はとてもかんけいがあると
考えられています。たとえば、朝早く犬の声が聞こえた日はいい天気になると言わ
れています。

A：そうですか。じゃあ、雨の日は。

B：雨がふるときは、鳥が低くとぶと言われています。だから、低いところを鳥がた
くさんとんでいるのを見たら、かさを持って行った方がいいです。

A：そうですか。おもしろいですね。

まんがでまとめ

目標：まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：あらわす、おいわいする、お世話になった人、おまいり、（水を）かける、きつと、気持ち、けいけんする、さしあげる、時代、ビデオ、ほかに、りっぱ、ワット・ベンチャマボピット

新出漢字：－



活動例

- 例 1** 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる、（個人で読んでも、グループで読んでもいい。）
- 例 2** まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例 3** まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例 4** 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

Point!

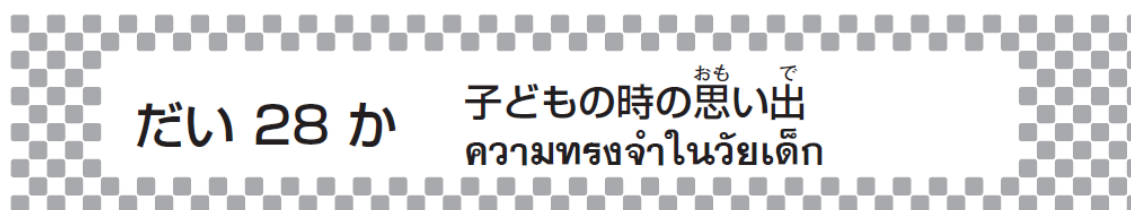
- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、言葉や漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

解答

- 1) (去年タイへ来る時)ひこうきの中でソングランのビデオを見たからです。
- 2) 水をかけて新しい年をお祝いする祭りです。
- 3) その年は、しあわせな年になると信じられています。
- 4) ラーマ5世の時代に建てられました。
- 5) 一年間のおれいの気持ちをあらわすためです。
一年間のおれいの気持ちをあらわすために、(水を)かけるんです。

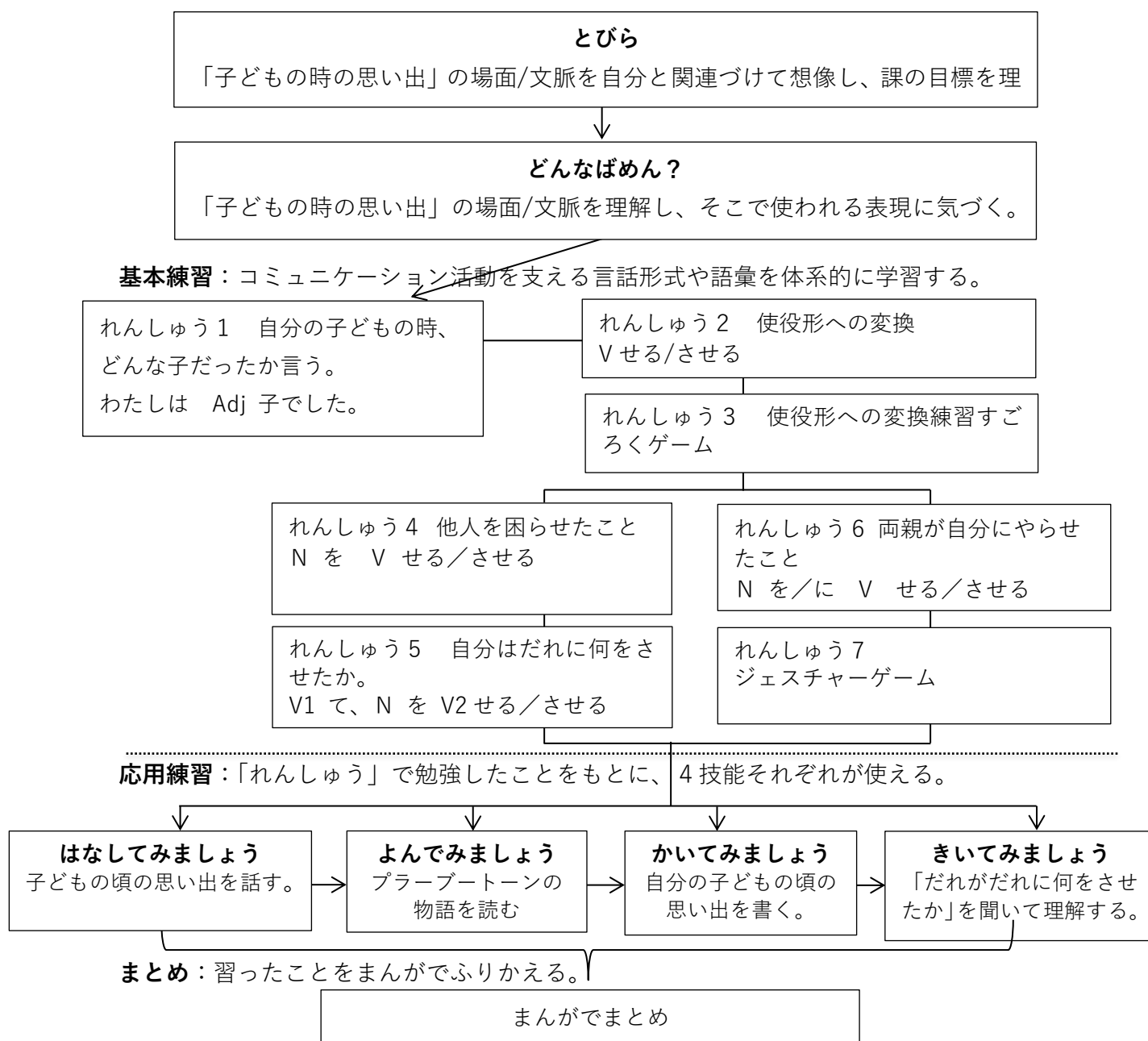
- 6) バナナのはっぱ
パン／かみ／花 } で作ります。
プラスチック }

(この質問の「みなさん」というのは生徒自身のことを指しているので、生徒自身の経験から答えることが望ましいです。生徒にとって「発砲スチロール」は未習語なので、「プラスチック」を使わせてもいいでしょう。



あきこ Can-do：両親のしつけや習い事など、自分の子どもの時の思い出について簡単な文で話すことができる。

Flow Chart



ふりかえり：目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標：子どもの時の思い出を話す場面を想像し、どんな内容を話すか考える。



進め方

1. トピックを確認させる。あきこさんと友達は何について話しているか、何をしているか、両親の表情はどうか、考えさせる。
2. 生徒を3－4人のグループにし、次のような質問をしてブレインストーミングさせる。
 - あなたはどんな子どもでしたか。
 - 両親はきびしかったですか。習い事や家事など、何か両親にさせられたことがありますか。
3. グループの代表者にグループ内で話したことを発表させる。
4. あきこ C a n - d oを確認させる。
 - 両親のしつけや習い事など、自分の子どもの時の思い出について簡単な文で話すことができる。

Point!

- ✓ ブレインストーミングの段階で、もし生徒が何を話せばいいかわからない場合、小学生のとき、両親に対してどんな手伝いをしたか思い出させましょう。
例：弟や妹の面倒を見たこと、両親の仕事を手伝ったこと、土日に学習塾に行ったことなど

どんなばめん？

目標：「子どもの時の思い出」に関する会話でどんな表現とことばが使われるか、気づく。

がい 28 才

どんなばめん？

พาทะดักโกะกัฉังซุกอัมแก็ฮักกันเจ็ฮงโน้วฮัก

① พัทะดักโกะกัฉังซุกอัมแก็ฮักกันเจ็ฮงโน้วฮัก แล้วเลือกจากภาพ a-e. เติมลงในตารางด้านล่าง

a. b. c. d. e.

② พัทะดักโกะกัฉังซุกอัมแก็ฮักกันเจ็ฮงโน้วฮัก แล้วเลือกจากภาพ a-e. เติมลงในตารางด้านล่าง

ア. イ. ウ. エ. オ.

	れい	1)	2)	3)	4)
ズリーラット					
① a.					
② ア					

92

進め方

1. 場面と指示文①を確認させる。
「どんな子どもでしたか、聞いて a - e の中から選んで、表に書き入れてください。」
2. 生徒に a - e を確認させ、それぞれどんな子だったか推測させる。タイ語でもいい。
3. 生徒に C D を聞かせ、音声に合うものを a - e から選んで、表に書き入れさせる。
4. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
5. 指示文②を確認させる。
「お母さんやお父さんはどうしましたか。聞いて、ア - オの中から選んで、表に書き入れてください。」
6. 両親は何をしているか、ア - オを確認させる。生徒にイラストに書いてある両親はどんな気持ちでいるか、どんな表情をしているか、質問する。
7. 生徒に C D を聞かせ、音声に合うものをア - オから選んで、表に書き入れさせる。
8. 生徒に、あきこさんと友達がどんな表現を使って子どもの思い出を話していたか、質問する。

Point!

- ✓ 「どんなばめん」の目標は、子どもの頃の思い出を話している時にどんな表現やことばを使うか、気づかせることです。そのため、生徒に音声を聞かせながら状況をイメージさせ、イラストや知っていることばから内容を推測させるといいでしょう。したがって、イラストを選ぶ時、生徒が単にイラストの人物と、その人物が出ている絵を手がかりにマッチングさせてしまうと、本来の目的とずれることになります。

解答

	れい スリーラッ ト	1) よしだ	2) リー	3) わたなべ	4) あきこ
①	a.	e.	c.	d.	b.
②	ア	エ	イ	オ	ウ

スクリプト

- れい) あきこ : スリーラットさんは、どんな子どもでしたか。
スリーラット : 私は、食べ物の好き嫌いが多かったです。特に野菜がきらいでした。
あきこ : そうですか。
スリーラット : はい。でも、母は私に野菜をたくさん食べさせました。それで、野菜が食べられるようになったになりました。
あきこ : それはよかったですね。
- 1) あきこ : よしださんは、どんな子どもでしたか。
よしだ : 私は家で遊ぶのが好きでした。
あきこ : そうですか。
よしだ : 母は音楽が好きだったので、私にピアノを習わせました。それで、ピアノをひくのが好きになりました。
あきこ : だから、よしださんはピアノが上手なんですね。
- 2) あきこ : リーさんは、どんな子どもでしたか。
リー : ぼくは小さいとき、おもしろいことが好きでした。
あきこ : へえ。
リー : それで、よく変な顔をして家族を笑わせました。
あきこ : リーさんはおもしろいですね。

- 3) あきこ : わたなべさんは、どんな子どもでしたか。
 わたなべ : ぼくは小学生のとき、よく外で遊んでいました。
 あきこ : へえ。楽しそうですね。
 わたなべ : でも家にいるときは、両親は厳しかったので、私に皿を
 洗わせたり、部屋を
 片付けさせたりしました。
 あきこ : そうですか。
- 4) スリ-ラット : あきこさんは、どんな子どもでしたか。
 あきこ : 私は兄と弟がいますが、子どもの時はよく弟をたた
 いてなかせたり、兄のお
 もちゃをこわしておこらせたりしました。
 スリ-ラット : そうなんですか。
 あきこ : ええ。けんかばかりして両親を困らせました。今は仲がいいです
 よ。
 スリ-ラット : そうですか。

れんしゅう

れんしゅう 1

目標：自分の子どもの時、どんな子だったかを話することができる。

内容：わたしは Adj 子でした。

わたしは N でした。

新出語彙：いたずら、はずかしがり屋

新出漢字：－

れんしゅう

① จับคู่ฝึกการถามตอบว่าเคยเป็นเด็ก ๆ เป็นลักษณะอย่างไร โดยดูรูปแบบคำถามและคำตอบด้านล่างนี้เป็นตัวอย่าง

れい

小さい時、どんな子どもでしたか。

まじめな子でした。
本を読むのが好きな子でした。
且さんは？

わたしははずかしがり屋でした。
家であそぶのが好きな子でした。

● わたしは _____ でした

明るい	子
まじめな／元気な／しずかな	子
よくなく／よくわらう／よく食べる／よく話す	子
スポーツ／ゲーム／いたずら	子
話す／本を読む／歌を歌う	子
外であそぶ／人形で あそぶ	子
はづかしがり屋	

進め方

- 指示文を確認させる。
「ペアで、下の文型を参考にして、れいのように、小さいときどんな子どもだったか話しましょう。」
- 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、何について話しているか推測させる。
- 子どもの時の思い出を話す場面で使うことばを確認させる。新出語彙の「はずかしがり屋」については、女の子が答えた「家であそぶのが好きな子でした」に注目して意味を推測させる。
- 下を書いてあることばを確認させる。新出語彙がある場合、生徒に絵から意味を推測させる。たとえば、「いたずら」の場合、「どんなばめん」の❶のイラストbを見せて、どんな子か考えさせる。
- 生徒をペアにし、交代で質問させたり、答えさせたりする。友達3－4人に聞くために次のような練習シートを配ってもいい。

	どんな子ども
1. わたし	
2.	
3.	
4.	

- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。

解答例

- ・わたしは明るい子でした。
 - ・わたしはまじめな子でした。
 - ・わたしは元気な子でした。
 - ・わたしはよくなく子でした。
 - ・わたしはよくわらう子でした。
 - ・わたしはよく食べる子でした。
 - ・わたしはよく話す子でした。
-
- ・わたしはスポーツが好きな子でした。
 - ・わたしはゲームが好きな子でした。
 - ・わたしはいたずらが好きな子でした。
-
- ・わたしは話すのが好きな子でした。／わたしは話すのがきらいな子でした。
 - ・わたしは本を読むのが好きな子でした。／わたしは本を読むのがきらいな子でした。
 - ・わたしは歌を歌うのが好きな子でした。／わたしは歌を歌うのがきらいな子でした。
 - ・わたしは外であそぶのが好きな子でした。／わたしは外であそぶのがきらいな子でした。
 - ・わたしは人形であそぶのが好きな子でした。／わたしは人形であそぶのがきらいな子でした。
-
- ・わたしははずかしがり屋^やでした。

れんしゅう 2

目標：動詞を使役形にすることができる。

内容：V せる せる／させる

新出語彙：困る

新出漢字：野、菜、こま (る)

V

せる
させる

② เติมนิยามลงในตารางให้สมบูรณ์ จากนั้นจับคู่หรือจับกลุ่มกันเพื่อแลกเปลี่ยนความคิดเห็นและสรุปกฎการผันรูปให้ครบถ้วน

คำกริยา กลุ่มที่	I	II	III
รูปที่ 1	わらう → わらわせる	食べる → 食べさせる	する → させる 勉強する
	行く →	着る →	→
	泳ぐ →	見る →	そうじする
	話す →	ねる →	→
	待つ →	考える →	来る → 来させる
	遊ぶ →	かたづけ	
	飲む → 飲ませる	→	
	困る →		
กฎการผัน			

94

進め方

- 指示文を確認させる。
「表を埋めましょう。それから、ペアかグループで答え合わせをして、使役形のルールを考えてください。」
- 生徒にイラストを見せたり、例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。そして、動詞の変換を確認させる。スリーラットさんは子どもの時どんな子だったか、お母さんは何をしているか、お母さんはどんな顔をしているか、などと質問してもいい。
- 表に書いてある動詞を確認させる。
- 生徒に例文を見せながら、動詞の変換を考えさせる。その後、動詞の変換ルールを書かせる。
- 生徒を3－4人のグループにする。生徒に友達と答え合わせをさせ、動詞の変換ルールを確認させる。そして、動詞の変換ルールをまとめさせる。
- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ このれんしゅうの目標は自分で変換ルールを見つけることです。そのため、このれんしゅうをする前に変換ルールを教える必要はありません。

解答

動詞グループ	I	II	III
動詞形	わらう → わらわせる 行く → 行かせる 泳ぐ → 泳がせる 話す → 話させる 待つ → 待たせる あそぶ → あそばせる 飲む → 飲ませる 困る → 困らせる	食べる → 食べさせる 着る → 着させる 見る → 見させる ねる → ねさせる 考える → 考えさせる かたづける → かたづけさせる	する → させる 勉強する → 勉強させる そうじする → そうじさせる 来る ^こ → 来させる
ルール	／u／ → ／ a ／ + せる	る + させる	する → させる 来る → 来 ^こ させる

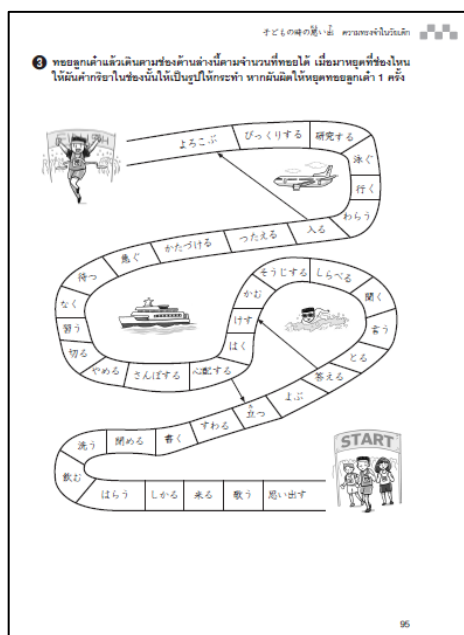
れんしゅう 3

目標：動詞を使役形に変換することができる。

内容：使役形

新出語彙：かたづける、はらう

新出漢字：^た立 (つ)



進め方

1. 指示文を確認させる。
「「すごろくゲームのように、サイコロを転がして、サイコロの数だけコマを進めます。止まったコマの動詞を使役形にしてください。間違えたら一回休みです。」」
2. コマの動詞を確認させる。
3. 使役形の変換を復習させるため、コマの動詞を使役形に変換させる。
4. 生徒を3－4人のグループにする。サイコロを転がし、サイコロの数だけコマを進める。止まったコマの動詞を使役形にする。間違えたら一回休み。「→」があるコマに止まった場合、元のコマに書いてある動詞を変換させてから、矢印の先のコマに行く。一番早くゴールした人が勝ちである。

Point!

- ✓ サイコロがない場合、1から6まで書いてあるくじなどを使ってもいいでしょう。

解答

思い出す	→	思い出せる	歌う	→	歌わせる
来る	→	来させる	しかる	→	しからせる
はらう	→	はらわせる	飲む	→	飲ませる
洗う	→	わせる	閉める	→	閉めさせる
書く	→	書かせる	すわる	→	すわらせる
立つ	→	立たせる	よぶ	→	よばせる
答える	→	答えさせる	とる	→	とらせる
言う	→	言わせる	聞く	→	聞かせる
調べる	→	調べさせる	そうじする	→	そうじさせる
かむ	→	かませる	けす	→	けさせる
はく	→	はかせる	心配する	→	心配させる
さんぽする	→	さんぽさせる	やめる	→	やめさせる
切る	→	切らせる	習う	→	習わせる
なく	→	なかせる	待つ	→	待たせる
急ぐ	→	急がせる	かたづける	→	かたづけさせる
つたえる	→	つたえさせる	入る	→	入らせる
わらう	→	わらわせる	行く	→	行かせる
泳ぐ	→	およがせる	けんきゅう 研究する	→	けんきゅう 研究させる
びっくりする	→	びっくりさせる	よろこぶ	→	よろこばせる

れんしゅう 4

目標：自分がほかの人をどんな気持ちにさせたか、言うことができる。

内容： N を V せる／させる

新出語彙：親、がっかりする
おや はやし

新出漢字：林



進め方

1. 指示文を確認させる。
「林さんになったつもりで、だれをどんな気持ちにさせたか言ってください。」
2. イラストを見せたり、例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。例文の子どもは何をしたか、親はどんな様子か生徒に質問する。
3. 生徒を3－4人のグループにする。子どもの時、ほかの人をどんな気持ちにさせたか、その言い方をまとめさせる。その後、グループの代表者に考えたこと（N を V せる／させる）を発表させる。
4. 生徒に1)－5)のイラストとことばを確認させる。イラストの子どもは何をしているのか、だれをどんな気持ちにさせたのかを確認させる。例：2) おこる「^{はやし}林さんは舌を出したり、ふざけたりしたので、お父さんを怒らせた。」
5. 1)－5)の動詞を使役形に変換させて、動詞の変換方法を復習させる。
6. 生徒にペアにし、交代で^{はやし}林さん役になって、子どもの時にだれをどんな気持ちにさせたか話させる。一方の生徒が話しているとき、もう一方の生徒はそれに対応するイラストを指さす。1)－5)の順番で話す必要はない。
7. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせ、全体でその答えを確認する。

Point!

- ✓ 生徒にイラストやことばを考えさせて、場面を確認させるのは、その場面でどのように話せばいいか気づかせるためです。

解答

- 1) 母を心配させました。
- 2) 父をおこらせました。
- 3) 親をがっかりさせました。
- 4) 友だちをわらわせました。
- 5) 近所^{きんじょ}の子どもをなかせました。

れんしゅう 5

目標：子どもの時、だれをどんな気持ちにさせたか、話することができる

内容： V1 て、 N を V2 せる／させる

新出語彙：－

新出漢字：－

⑨ เกลี้ยไถ้เพื่อนๆ พยายาม คิดๆ หาว่าทำไมเราถึงเป็นแบบนี้ ใครเป็นอย่างไร

れい い 夜おそく帰って、母を心配させました。

れい い 夜おそく帰って テストで悪い点をとって 床からおちて へんなことを言って 兄弟とけんかして พี่สาวพี่ชาย	れい い 母 父 兄 姉 友だち พี่สาวพี่ชาย	れい い 心配する びっくりする おこる わらう がっかりする พี่สาวพี่ชาย
--	--	---

96

進め方

1. 指示文を確認させる。
「自分が子どもの時、だれをどんな気持ちにさせたか友達に伝えてください。」
2. 生徒に例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。子どもが何をやってお母さんを心配させたか、CDはどう言ったか考えさせる。
3. 生徒を3－4人のグループにする。2で考えたことを話し合う。その後、グループの代表を指名し、グループ内で考えたことを発表させる。（「Vて」は原因を表す。だい26か 文法解説4番で既習の項目。「NをVせる／させる」がそのあとに続く。）
4. 生徒に表に書いてあることばを確認させる。
5. 生徒をペアかグループにし、自分の経験から、自分が子どもの時、だれをどんな気持ちにさせたかを交代で話させる。
6. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。全体で答えを確認する。

Point!

- ✓ 21世紀において重要な、分析的思考や問題解決などのスキルを生徒が身につけられるよう、まずはひとりで考える時間を与えましょう。それから、3－4人のグループにし、生徒に一人ずつ自分が考えたことをグループ内で話させます。このようにして、友達と考えたり、確認したりするといいでしょう。

解答（例）

- ・ テストで悪いてんをとって、父をがっかりさせました。
- ・ 木からおちて、兄をびっくりさせました。
- ・ へんなことを言って、友だちをわらわせました。
- ・ 兄弟とけんかして、母をおこらせました。
- ・ おとうとをたたいて、（おとうとを）なかせました。
- ・ 母にうそを言って、（母を）おこらせました。

れんしゅう 6 両親がさせたこと

目標：子どもの時に両親がさせたことを友だちに話すことができる。

内容： N を／に V せる／させる

新出語彙：－

新出漢字：－

子どもの時、両親がさせたこと

N を／に V せる／させる

③ 練習問題

6.1 次の文を読んで、正しい文を選びなさい。

れい1 両親は私をピアノを習わせた。

れい2 両親は私にピアノを習わせた。

れい1 にゆくへ行く	れい2 ピアノを習う	1) 毎日三十分 でらいたる	2) 自分の部屋を 自分でたつける
3) おさを洗う	4) 野菜を食べる	5) 毎晩ぐうにゆう を飲む	6) 一週間に二回 プールで泳ぐ

6.2 次の文を読んで、正しい文を選びなさい。

れい1 両親は私をピアノを習わせた。

れい2 両親は私にピアノを習わせた。

れい3 両親は私をピアノを習わせた。

れい4 両親は私にピアノを習わせた。

れい5 両親は私をピアノを習わせた。

れい6 両親は私にピアノを習わせた。

97

進め方

6.1

- 6.1 の指示文を確認させる。
「子どもの時、両親がさせたことを友だちに話しましょう。」
- CDを聞かせたり、例文を読ませたりして、例文の意味を推測させる。
- れい1 とれい2 は何が違うか生徒に聞き、どんな時に「を」を使うか、「に」を使うか聞く。その後、1)－6) のことばを確認させ、何番で「を」を使うか、何番で「に」を使うか考えさせる。
- 生徒を3－4人のグループにし、「を」と「に」の使い方の違いを話させ、グループでまとめさせる。その後、考えたことをグループの代表に発表させる。(れい1－2、1) から6) で与えられた文の中にすでに「を」がある場合、「私に」となる。一方、与えられた文の中に「を」がない場合、「私を」となる。)
- 生徒をペアにし、交代で1)－6) の、子どもの時、両親がさせたことを言わせる。1)－6) の順番でなくてもいい。聞き手はイラストを指さす。
- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ 21 世紀において重要な、分析的思考や問題解決などのスキルを生徒が身につけられるよう、まずはひとりで考える時間を与えましょう。それから、3－4人のグループにし、生徒に一人ずつ自分が考えたことをグループ内で話させます。このようにして、友達と考えたり確認したりするといいいでしょう。

解答

6.1

- 1) 両親は私を毎日三十分ぐらい走らせました。
- 2) 両親は私に自分の部屋を自分でかたづけさせました。
- 3) 両親は私におさらを洗わせました。
- 4) 両親は私に^{やさい}野菜を食べさせました。
- 5) 両親は私に^{まいばん}毎晩ぎゅうにゅうを飲ませました。
- 6) 両親は私を一週間に二回プールで泳がせました。

6.2

新出語彙：—

新出漢字：一

進め方

6.2

- 6.2 の指示文を確認させる。
「子どもの時、自分の両親が 6.1 のことをさせた場合には「私」の欄に○を、させられなかった場合は×をつけてください。それから、友達にインタビューしてください。その後、ペアになって交代で、両親がそれぞれの事柄をさせたかどうか、相手に聞いてください。」
- CD を聞かせたり、例文を読ませたりして、家族のことは確認させる。なぜ 6.1 では「両親」が使われ、6.2 では「ご両親」が使われるか、生徒に質問する。
- 表の 1) - 6) で両親がさせたことを確認し、「自分で決める」の欄を書せる。
- 子どもの時、両親は表に書いてあることを自分にさせたことがあったかどうか、生徒に「私」の欄に○か×を書かせる。
- 生徒をペアにし、交代で両親が当該の事柄をやらせたかどうかを相手に質問させる。相手の答えに応じて、「_____さん」の欄に○か×を書かせる。時間があれば、生徒がさらに流暢に話せるよう、新しいペアで話させる。そのとき、教師は机間巡視する。

[illegible]

Point!

- ✓ 違うペアで練習させるのは、たくさん話すためです。そうすれば、より流暢に話せるようになるでしょう。

進め方

6.3

1. 6.3 の指示文を確認させる。
「6.2 で書いたことを選んで、例のように発表
しましょう。」
2. 生徒を 3 – 4 人のグループにし、6.2 で聞いた
友達の情報をグループ内で発表させる。
3. ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表
させる。クラス全体で確認する。

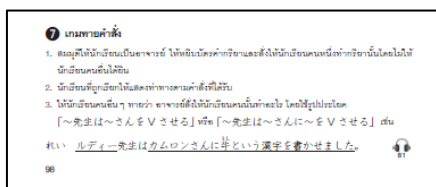
れんしゅう 7 ジェスチャーゲーム

目標：だれがだれに何をさせたか、言うことができる。

内容：動詞

新出語彙：牛^{うし}

新出漢字：牛^{うし}



進め方

1. 指示文を確認させる
「1. 先生になったつもりで動詞カードを引きます。他の人に聞こえないように、カードの動詞をある友達に、伝えてください。2. 伝えられた人はその動作のジェスチャーをしてください。3. 他の人は先生役の人が友達に何を指示したか、下の表現を使って言ってください。」
2. 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、例文の意味を推測させる。
3. 例として、生徒二人にジェスチャーゲームをさせる。ランダムに二人の生徒を指名し、教室の前に出させる。一人の生徒は先生役になって動詞カードを引き、他の生徒に聞こえないように、もう一方の生徒にその動作を指示する。指示された生徒はジェスチャーをする。他の生徒は、先生役の生徒が相手に何を指示したか推測する。
4. 生徒を3～4人のグループにし、動詞カードを渡してジェスチャーゲームをさせる。生徒は交代で先生役をする。このとき、教師は机間巡視する。
5. 確認のため、2～3グループを指名し、ジェスチャーをさせる。クラス全体で動詞を推測する。

Point!

- ✓ 教師は動詞カードを事前に準備するといいでしょう。生徒はどんなことばが入っているか知らないで、生徒は友達のジェスチャーから動詞を推測することができます。なお、カードに入れる動詞は既習のもので、実際にジェスチャーができるものを選ぶ方がいいでしょう。

動詞カードの例 生徒はアンダーラインのことばを替えてもいい。

動詞	動詞カード	動詞の表現
入れる	かばんに <u>本</u> を入れてください。	ルディー先生はカムロンさんにかばんに本を入れさせました。
書く	<u>牛</u> という漢字を書いてください。	ルディー先生はカムロンさんに牛という漢字を書かせました。
かく	<u>ね</u> このえをかくてください。	ルディー先生はカムロンさんにねこのえをかかせました。
すわる	<u>いす</u> にすわってください。	ルディー先生はカムロンさんにいすにすわらせました。
あ 開ける	<u>まど</u> を開けてください。	ルディー先生はカムロンさんにまどを開けさせました。
歌う	歌を歌ってください。	ルディー先生はカムロンさんに歌を歌わせました。
だ 出す	かばんから <u>本</u> を出してください。	ルディー先生はカムロンさんにかばんから本を出させました。
で 出る	きょうしつ <u>教室</u> を出てください。	ルディー先生はカムロンさんに教室を出させました。
よ 読む	<u>本</u> を読んでください。	ルディー先生はカムロンさんに本を読ませました。
切る	かみ <u>紙</u> を切ってください。	ルディー先生はカムロンさんに紙を切らせました。
そうじする	きょうしつ 教室のそうじをしてください。	ルディー先生はカムロンさんに教室のそうじをさせました。
かたづける	にもつをかたづけてください。	ルディー先生はカムロンさんににもつをかたづけさせました。
け 消す	こくばんを消してください。	ルディー先生はカムロンさんにこくばんを消させました。
およ 泳ぐ	泳いでください。	ルディー先生はカムロンさんに泳がせました。
とる	<u>じしょ</u> をとってください。	ルディー先生はカムロンさんにじしょをとらせました。
も 持つ	<u>かばん</u> を持ってください。	ルディー先生はカムロンさんにかばんを持たせました。



はなしてみましよう

目標：自分の子どもの時のことを話することができる。

新出語彙：－

新出漢字：習^{なら}い事^{ごと}

子どもの頃の思い出 友達と話をしよう

はなしてみましよう

日本語グループ 4 人、英語グループ 4 人、または混合グループ 4 人で、それぞれ 1 人ずつ、自分の子どもの頃の思い出を、友達に話します。

① 指示文を確認させる。

Q1 小さい時、どんな子どもでしたか。
Q2 親や友だちをびっくりさせたり、心配させたり、おこらせたことがありますか。何をしましたか。
Q3 ご両親は、あなたに習い事や家のてつだいをさせましたが、それは何ですか。

	Q1 どんな子ども	Q2 ○○させたこと	Q3 習い事や家のてつだい
れい	元気な子でした。木からおちて、よく外で遊ぶ子でした。	木からおちて、母をびっくりさせました。	父は、自分のへやを自分でかたづけさせました。
わたし			
____さん			
____さん			

② 発表の順番を決める。発表の順番は、先生が決めます。1 人ずつ、発表します。

れい 田中さんは、小さいとき、元気な子で、よく外で遊ぶ子だったそうです。木からおちて、お母さんをびっくりさせたそうです。そして、お父さんは自分の部屋を自分でかたづけさせたそうです。

進め方

- 指示文を確認させる。
「4 人グループになって、自分の子どもの時について話しましょう。」
- ①の指示文を確認させる。
「自分について、答えを表に書きましよう。それから、グループメンバーの友だちにインタビューして、その答えを表に書き入れてください。」
- Q1－Q3 の質問と答えの例を生徒に読ませ、質問と答えの表現を復習させる。
例：
 - 子どもの時、どんな子どもだったか
Q1：小さい時、どんな子どもでしたか。
A1：____子でした。
 - 何をやって、だれをどんな気持ちにさせたか
Q2：親や友だちをびっくりさせたり、心配させたり、おこらせたことがありますか。何をしましたか。
A2：____Vて、____Nを____Vさせました。
 - 子どもの時、両親がさせたこと
Q3：ご両親は、あなたに習いごとや家のてつだいをさせましたか。それは何ですか。
A3：(人)は____Nを____Vさせました。
A3：(人)は____Nに____Vさせました。
- 「わたし」の欄に Q1－Q3 の質問に対応する自分の答えを書かせる。
- 生徒を 4 人グループにし、グループの友達にインタビューさせ、友達の答えを表に書かせる。
- ②の指示文を確認させる。
「②インタビューした友だちの中から 1 人選んで、どんな子どもだったか、まとめて発表しましょう。」
- 発表のれいを見せたり、CD を聞かせたりして、どんな表現を使ってインタビューの結果を発表するか、まとめさせる。
- 生徒にインタビューした情報をまとめさせ、発表の準備をさせる。
- ランダムに生徒を指名し、クラスの前で発表させ、クラス全体で答え合わせをする。より多く発表の機会を作りたい場合、生徒を 3－4 人のグループにし、グループ内で順番に結果を発表させる。

Point!

- ✓ 実際の会話と近づけるため、生徒が間違ってもその場では指摘せず、活動を見守りましょう。そして、活動が終わったあとで、その間違いについて説明しましょう。というのも、生徒が話している最中に間違いを指摘してしまうと、生徒のやる気を削ぐかもしれないからです。



よんでみましょう

目標：プラーブトーンの物語を読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：うそ、うめる、えさ、お^{かねも}金持ち、おくさん、(Nの)代わりに、(Nに)気づく、くらす、家^{けらい}来、ころす、水^{すいぎゅう}牛、すると、たいへん、土^{つち}、晩、～ひき／びき／^{いっ}ひき (一^{ひとめ}ひき)、一^{ひとめ}目で、びんぼう、ふしぎ、プラーブートン、ほんとうは、めでたし、めでたし、^{ものがたり}物語、やる

新出漢字：村

進め方

1. 指示文を確認させる。
「プラーブートンの物語を読みましょう。」
2. 生徒にプラーブートンの物語の内容を知っているか、プラーブートンの物語にはどんな場面があるか、質問する。物語の展開を思い出させるためである。
3. 生徒にプラーブートンの物語の内容を確認させる。内容はいくつの段落に分かれているか、読んだ後で自分は何をするか、生徒に質問して、確認する。
4. ジグソーリーディングの形で読むことを生徒に説明する。次の2つの方法がある。

方法 1

- 1) グループメンバーの人数（5人）と同じ数になるよう、段落を準備する。段落に書いてある数字はそのままでもいい。
- 2) 生徒を5人グループ（段落と同じ数）にし、自分がどの段落を担当するか決めさせる。自分が担当する段落を読ませる。
- 3) 同じ段落を読んだ生徒同士を集める。そのグループで一緒にその段落を読み、質問し合って内容を確認させる。
- 4) 元のグループに戻らせる。1から5の段落順に自分の担当した段落の内容を説明させる。その後、グループで全体の内容をまとめさせる。
- 5) まずは一人で、プラーブートーンの物語になるよう a - e を並び替えさせる。そして、グループで答え合わせをさせる。グループの人と答えが同じにならなかった場合、自分がその順序にした理由を説明させる。それから、もう一度内容を確認させる。
- 6) ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。
- 7) 生徒に C D を聞かせ、発音と内容を確認させる。

子どもの頃の思い出 家族を大切にしたい

よんでみましょう

お父さんとお母さんに読んであげよう

プラーブーの物語

1 わかしわかし、ある村におまじろの家が住んでいました。おまじろの男の人のおくさんと、むすめが二人いました。上のむすめは死んだおくさんのむすめで、ウアイという名前でした。今のおくさんはウアイがきらいでした。自分のむすめには何もさせないで、朝から晩までウアイにだけいろいろな仕事をさせました。町へ買い物に付かせたり、料理を作らせたり、家の世話をさせたりしました。

2 ウアイは毎日仕事が終わってから、川へ行ってびぎの魚にえさをやりました。この魚はウアイの死んだお母さんでした。このことを知った新しいお母さんは、その魚をこぼしてしまいました。ウアイはまた、魚をびぎの中にうめました。すると、そこからきれいな金の糸がええてきました。その金は、とてもきれいだったので、国^(くに)中で有名になりました。

3 このふしぎな金を見るために一人の男の人が船^(ふね)に来ました。男の人はウアイを見て、さか^(さか)で好きになりました。男の人はウアイの川へ行って、「むすめさんどけなくさせてください」とたのみました。新しいお母さんは、その男の人はひんぼうだと思ったので、ウアイこそその男の人とけっこうせました。しかし、その男の人はほんとうはおうまでしたから、ウアイはおうひさまになりました。新しいお母さんは、そのことを知ってたいへんおこりました。

4 新しいお母さんは、ウアイにお父さんが病気で亡くなった手紙を書いて、ウアイの家へ帰らせました。そして、家へ帰って来たウアイをあついあふらのなでおもえました。ウアイはなにがおちましたか、書かないで。真になつてくれました。新しいお母さんは、自分のむすめをウアイの食事にしておるべがせました。

5 しかし、おうさまだすぐに縁が壊れてはいないことに気がつきました。おうさはおこって、家裏にウアイの鉢をこころさせました。そして、ウアイをながせました。その時ウアイは森に住んでいました。ウアイはもう一歳人間になりました。某家は森にいたウアイをおしるへつて帰りました。それから、ウアイはおうさまでずっとしあわせにくらしました。

めでたし、めでたし。

ぜひお父さんとお母さんに読んであげよう

- a. ウアイは、おうさどけこんしました。
- b. ウアイは、おしるへつりました。
- c. 新しいお母さんは、毎日ウアイを働かせました。
- d. 新しいお母さんにこころされた金は、金の木になりました。
- e. ウアイは、森にうってどこかにいきました。

102

方法 2

- 1) グループメンバーと同じ数（5人）になるよう、教師はそれぞれの段落を準備する。このとき、段落番号を♡, □, △, ○, ◎, などの記号に替えておく。
- 2) 生徒を5人のグループにし、自分がどの段落を担当するか決めさせる。担当する段落を読む。
- 3) 同じ段落を読んだ生徒同士を集める。そのグループで一緒にその段落を読み、質問し合っ
て内容を確認する。
- 4) 元のグループに戻らせる。交代で自分が担当した段落の内容を説明させる。その後、グループで全体の内容をまとめさせ、段落の順番を決めさせる。(♡, □, △, ○, ◎)
- 5) まずは一人で、プラーブートーンの物語になるよう a – e を並べ替えさせる。そして、グループで答え合わせをさせる。グループの人と答えが同じにならなかった場合、自分がその順序にした理由を説明させる。それから、もう一度内容を確認させる。
- 6) ランダムに生徒を指名し、クラスの前で答えさせる。クラス全体で答え合わせをする。
- 7) 生徒に C D を聞かせ、発音と内容を確認させる。

Point!

- ✓ 生徒にジグソーリーディングをさせるのは、助け合ったり知識を交換したりしながら、内容を理解するためです。このスキルは 21 世紀において重要です。

解答

c. → d. → a. → e. → b.



かいてみましょう

目標：子どもの時の思い出を書くことができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

子どもの思い出 ความทรงจำในวัยเด็ก

かいてみましょう

นำข้อมูลจาก หานะしてみましょ เพื่อป้อนมาใช้ตอบคำถามเกี่ยวกับความทรงจำในวัยเด็กของตอนลงในตารางหน้าถัดไป โดยเขียนรายละเอียดเพิ่มเติม

新しい

Q1 小さい時、どんな子どもでしたか。	元気な子でした。よく外であそぶ子でした。
→たとえば？	学校がおわってから、よく木にのぼっていました。
Q2 親や友だちをびっくりさせたり、心配させたり、おこらせたりことがありますか。何もしましたか。	木からおちて、母をびっくりさせました。
→くわいせつめい（どうなりましたか。どんな気持ちでしたか。）	そのあと、母にしかられました。「もう木にのぼってはいけません」と言われました。でも、木にのぼるのがとても好きなので、母が知らない時、またのぼりました。だんだん上手になって木からおちなくなりました。木にのぼるのはとても楽しかったです。

進め方

1. 指示文を確認させる。
『はなしてみましょ』で回答した自分の思い出に、よりくわしい説明を加えてください。」
2. 生徒に全部の質問を確認させる。答えの例を読ませ、その意味を推測させる。
3. 「はなしてみましょ」の答えをもとに、より詳しい内容を考えさせる。
4. 生徒に書かせる。書いたことを友達と読み合う。

Point!

- ✓ この活動は考えるための時間がかかるので、宿題としてもいいでしょう。
- ✓ 教師がチェックする際、間違いがあっても、正しい答えを直接には書き込まず、ただ下線を引くなどに留めておきましょう。そして、生徒に自分で正しい答えを考えさせましょう。そうすれば、生徒は間違っただ理由やどう直したらいいか考えることができ、勉強になるでしょう。



きいてみましょう

目標：だれがだれに何をさせたか、だれの責任でだれがどうなったか、聞いて理解することができる。

新出語彙：－

新出漢字：－

きいてみましょう

1) a. b. 2) a. b. 3) a. b. 4) a. b.

進め方

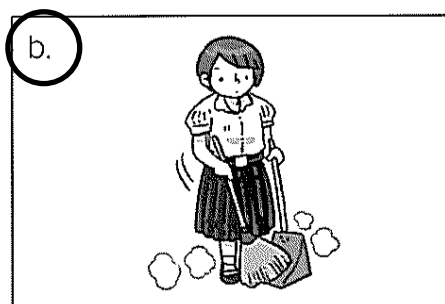
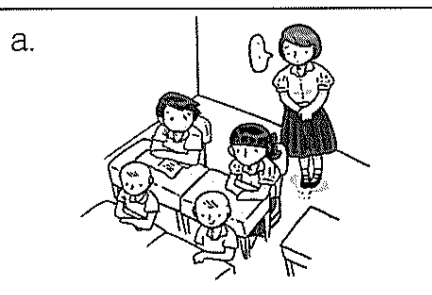
1. 指示文を確認させる。
「会話を聞いて、女の人だれに何をさせたか、女の人の責任でだれがどうなったか、内容に合うイラストは a か b のどちらか、選んでください。」
2. 生徒にイラストを確認させ、イラストに書いてある人たちは何をしているか、その場面ではどんな表現を使うか、C D を聞く前に考えさせる。
3. C D を聞かせ、a か b を選ばせる。生徒は聞きながらメモしてもよく、そのメモは日本語でもタイ語でもいい。
4. 生徒をペアかグループにし、友達と答え合わせをさせる。
5. C D を聞かせ、要点をまとめさせる。

Point!

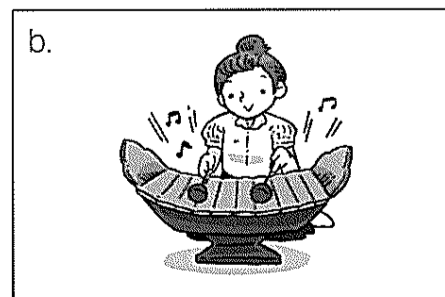
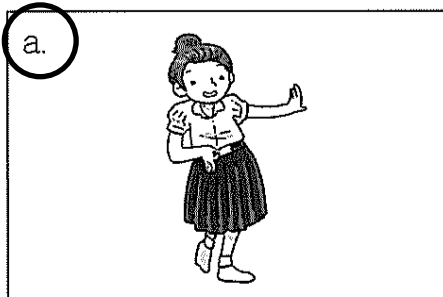
- ✓ 教師は生徒が聞く時、ことばの意味を全部理解する必要はない、要点だけをまずは理解することが大切だと説明するといいいでしょう。
- ✓ C D を聞きながらメモするときは、日本語でもタイ語でもいいです。というのも、このれんしゅうの目的は要点を聞き取ることだからです。

解答

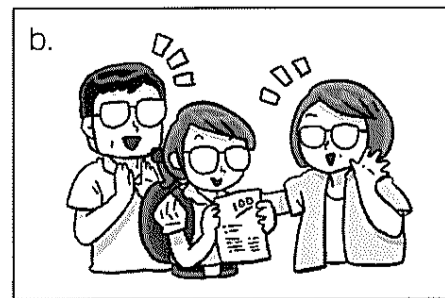
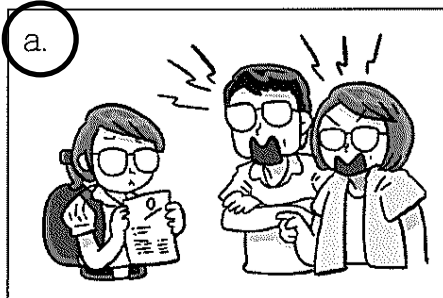
1)



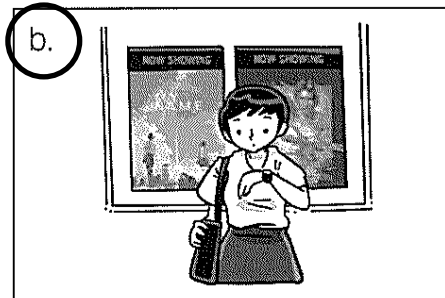
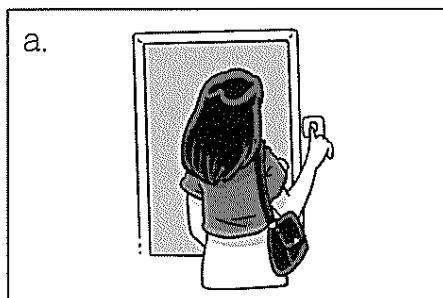
2)



3)



4)



スクリプト

- 1) 女の先生 : ワンチャイ先生、ワッチャリーさんは今日もちこくしましたよ。
 男の先生 : そうですか。また教室の後ろにたせたんですか。
 女の先生 : いいえ、今日は教室のそうじをさせました。
 男の先生 : そうですか。

- 2) 男 : スダーさんはむすめさんにどんなことをさせていますか。
 スダー : タイダンスを習わせています。
 男 : スダーさんはタイダンスが好きですか。
 スダー : ええ、大好きです。でもむすめは音楽を習いたいと言っているんです。

- 3) 男の学生 : マリさん、元気がありませんね。どうしたんですか。
 女の学生 : 試験で悪い点をとって両親をおこらせたんです。
 男の学生 : そうですか。こんどからもっとがんばって、いいせいせきをとってご両親をよろこばせてください。女の学生 : はい、がんばります。

- 4) 女 : きノウ、友だちと映画を見に行きました。
 男 : へえ、何の映画ですか。おもしろかったですか。
 女 : 映画はおもしろかったです。でも出かける前にお客さんに来られて、家を出るのがおそくなってしまったんです。
 男 : そうですか。時間に間に合いましたか。
 女 : 急^{いそ}いで行きましたが、やくそくの時間におくれてしまいました。友だちを30分も待たせてしまったんです。
 男 : そうですか。

まんがでまとめ

目標：まんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：こわい、さびしい、そうそう、たたく、ボランティア

新出漢字：－

活動例

例1 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい。)

例2 まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。

例3 まんがのストーリーを基にしてスキットをさせる。

例4 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

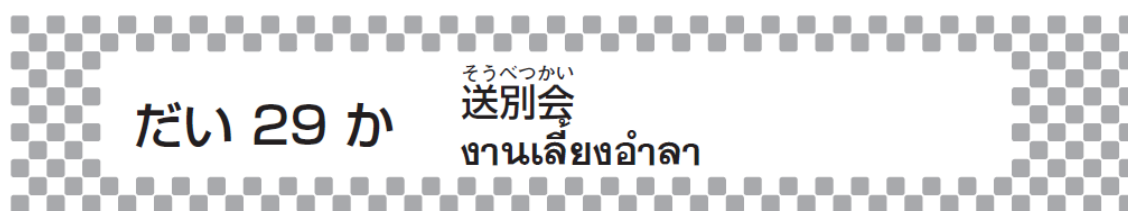


Point!

- ✓ 「まんがでまとめ」に新出文法、ことばや漢字がある場合、授業が終わる前にまとめるといいでしょう。
- ✓ 「まんがでまとめ」を読んで理解できたら、CDを聞かせて自然な発音を確認させるといいでしょう。

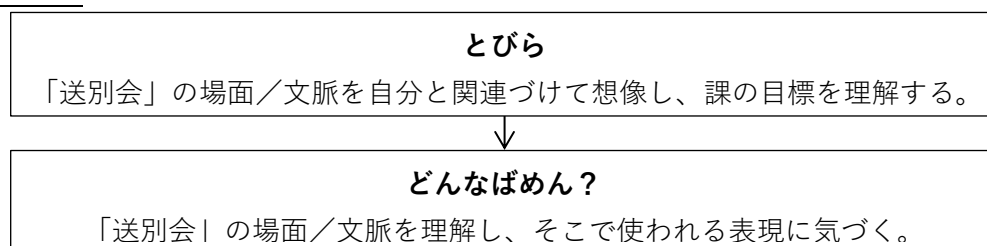
解答

- 1) あきこさんが日本へ帰ってしまうからです。
- 2) 兄と弟とけんかばかりしていたからです。
- 3) いたづらが好きな子どもでした。／いたづらが好きでした。
- 4) はずかしがり屋でした。／はずかしがり屋で、知らない人と話すのがこわかったです。
／はずかしがり屋で、知らない人と話すのがこわい子どもでした。

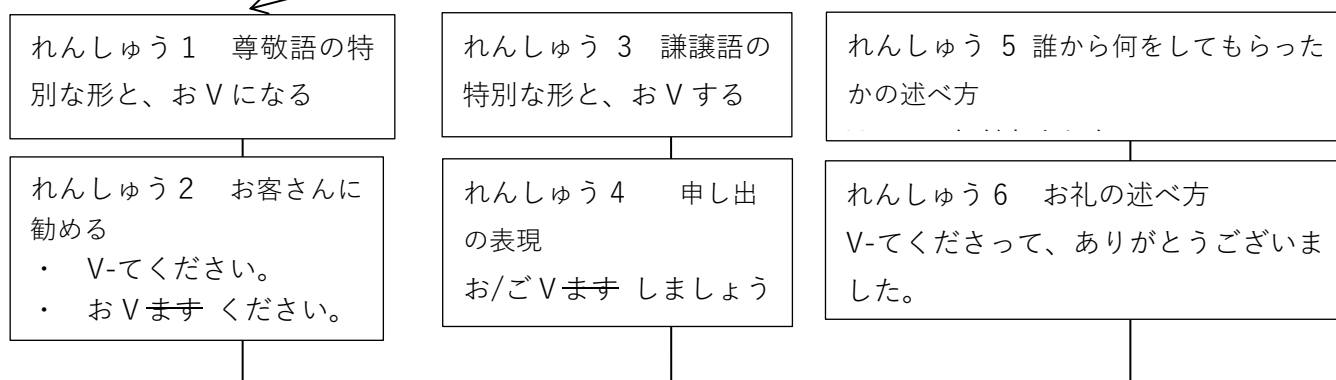


あきこ Can-do : 1. 一般的に使われている日本語の待遇表現を聞いて、必要な情報を理解できる。また、年上の人や目上の人に対して待遇表現を使うことができる。
2. 送別会などで、基本的なものであれば、感謝の気持ちを表すスピーチができる。

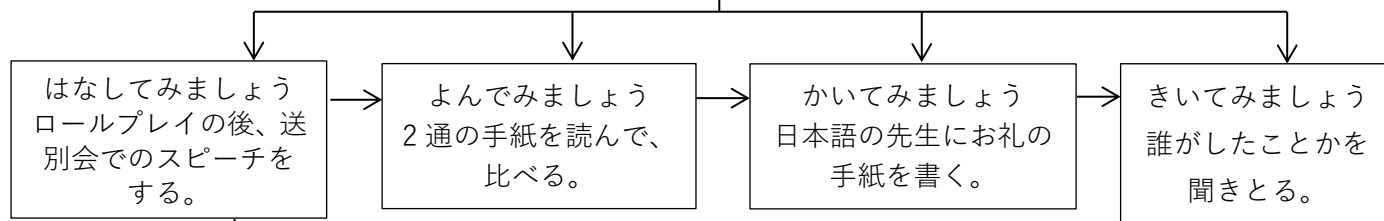
Flow Chart



基本練習：コミュニケーション活動を支える言語形式や語彙を体系的に学習する。



応用練習：「れんしゅう」で勉強したことをもとにして、4技能それぞれが使える。



まとめ：習ったことをふりかえる。

まんがでまとめ

ふりかえり：目標が達成できたかどうか確認する。

とびら

目標：送別会の場面を思い出し、どんな内容を話すか考える。



進め方

1. 生徒を3－4人のグループにする。
2. トピックを確認させる。
3. イラストに注目させ、あきこさんはどこにいるか、どんな会なのか、あきこさんはどんなことについて話しているか、推測させる。「～てくださってありがとう」、「あそびにいらっしゃってください」はどういう意味か考えさせる。
4. 1－2グループの代表に考えたことを発表させる。
5. 次のような質問をしてブレインストーミングさせる。
 - ・ 送別会などでお別れの挨拶をするとき、どんなことを言いますか。
 より具体的な例を取り上げてもいい。たとえば、「目上の人と話す時、どんなことばを使うか、どのように話すか。友達と話す時と同様か」、「高校3年生の送別会で教師や友だちにどのようにスピーチをするか」など。
6. ブレインストーミングしたことをグループの代表に発表させる。
7. あきこ Can-do を確認させる。
 - ・ 一般的に使われている日本語の待遇表現を聞いて、必要な情報を理解できる。また、年上の人や目上の人に対して待遇表現を使うことができる。
 - ・ 送別会などで、基本的なものであれば、感謝の気持ちを表すスピーチができる。

どんなばめん？

目標：送別会でお礼を述べる場面の会話で、どんな表現とことばが使われるか、気づく。

どんなばめん？

ฟังและเลือกคำตอบที่ถูกต้อง จากคำพูดของพี่ชาย และพี่สาว

พี่ชายและพี่สาวกำลังกล่าวขอบคุณพี่ชายและพี่สาว

พี่ชายและพี่สาวกำลังกล่าวขอบคุณพี่ชายและพี่สาว

a. b. c. d. e.

1)	2)	3)	4)
พี่ชาย	พี่สาว	พี่ชาย	พี่สาว
พี่ชาย	พี่สาว	พี่ชาย	พี่สาว

進め方

1. 場面を確認させる。
「あきこさんはもうすぐ日本へ帰ります。お世話になった人に挨拶をしています。」
2. a - e のイラストを確認し、各イラストのストーリーを考えさせる。そして、生徒が考えていることを確認する。タイ語でも、日本語でもいい。
3. あきこさんはだれにお礼を言っているか、下の表を確認させる。
4. 指示文を確認させる。
「あきこさんは、何についてお礼を言っていますか。CDを聞いて、a - e から選び、表に書き入れてください。」
5. CDを聞かせ、a - e から選んで、表に記入させる。
6. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
7. 生徒にお礼を言う時はどのように言うか、どんな動詞を使うか質問する。
8. 生徒の答えを黒板に書いて、使っている動詞や表現を一緒にまとめる。

Point!

- ✓ ここは導入の段階であるため、生徒が文型や表現に気付くことが大切です。聴く前もしくは聴いた後に文法やことばの説明をする**必要はありません**。
- ✓ この段階では、文型や表現に気付くことを目標としているので、全ての内容や意味は分からなくてもかまいません。また、答えは間違っていってもかまいません。

スクリプト

- れい) あきこ : お母さん。
ニパー : あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
あきこ : はい。お母さんにはデパートやレストランなど、いろいろなところへ連れて行っていただきました。それに、タイ料理をたくさん作ってくださって、ありがとうございました。おいしかったです。
ニパー : どういたしまして。タイ料理を忘れないでくださいね。
- 1) あきこ : 失礼します。^{しつれい} (職員室^{しよくいんしつ}に入る)
パッチャニー : あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
あきこ : はい。パッチャニー先生にはタイの歌やタイ語を教えていただきました。タイ語の
作文もなおしてくださって、ありがとうございました。
パッチャニー : どういたしまして。
あきこ : 先生は日本の歌がお好きですね。先生が好きな日本の歌のCDを作りまし
た。よかったら、お聞きください。
パッチャニー : ありがとう。聞きますね。
- 2) あきこ : 失礼します。^{こうちょうしつ} (校長室^{こうちやうしつ}に入る)
校長 : はい。あ、あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
あきこ : はい。校長先生には学校の中を案内していただきました。いつも親切にしてくだ
さって、ありがとうございました。
校長 : どういたしまして。
あきこ : これは日本のお箸^{はし}です。母が送ってくれました。よかったらお使いください。
校長 : ありがとう。使いますね。

- 3) あきこ : 失礼します。(職員室^{しよくいんしつ}に入る)
 山川 : あ、あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ : はい。これまでいろいろ教えてくださって、ありがとうございました。山川先生には
 お正月のパーティーの準備^{じゅんび}をするとき、日本のお正月の遊びについて説明していただきました。
 山川 : 日本でもがんばってくださいね。
 あきこ : はい。ところで、明日、クラスみなさんとさよならパーティーをします。山川先生もぜひいらっしゃってください。
 山川 : ありがとう。行きますね。
- 4) あきこ : お父さん。
 ピヤ : ああ、あきこさん。もうすぐ日本へ帰りますね。
 あきこ : はい。お父さんには道にまよったとき、バスの乗り方を説明していただきました
 ね。いつも困ったとき、助けてくださって、ありがとうございました。
 ピヤ : どういたしまして。またタイに遊びに来てくださいね。
 あきこ : はい。それで、思い出のビデオを作りました。よかったら、みなさんでご覧ください。
 ピヤ : ありがとう。みんなで見ます。

解答

れい ニパー	1) パッチャニー先生	2) 校長 ^{こうちょう} 先生	3) 山川先生	4) ピヤ
a.	d.	e.	b.	c.

れんしゅう

れんしゅう 1

目標：尊敬語の 2 つの形式に気づいて、活用のルールを理解することができる。

内容：尊敬語の特別な形、「お V になる」の形

新出語彙：いらっしゃる、おっしゃる、くださる、校^{こう}長^{ちやう}先生、ごらんになる、なさる、めしあがる

新出漢字： —

第10課 かんじの読み方

れんしゅう

かなづかい (かんじの読み方)

1 かんじの読み方

1.1 かんじの読み方





1) いきます (い.)



2) 食べます (く.)



3) 言います (く.)



4) います (く.)



5) 見ます (く.)



6) 来ます (く.)



7) いきます (く.)



8) きます (く.)

1.2 かんじの読み方 1.1 のかんじの読み方

1.3 かんじの読み方 1.1 のかんじの読み方

い. いきます

く. きます

く. きます

い. いきます

く. きます

く. きます

151 204

進め方

1. 指示文を確認させる。
「**①尊敬語**」
1.1 の指示文を確認させる。
「チャートさんが校長先生について言っていることを聞きましょう。」
2. イラストに注目させ、どんな動詞があるか、どういう意味か確認する。
3. CDを聞いて順番に指差させる。
4. 1.2 の指示文を確認させる。
「1.1 の尊敬語を a - f から選んで、1.1 の () に書いてください。(1 回以上使うものもあります。)」
5. 下の表の a - f のことばを確認させる。それから、a - f から選んで、1.1 の () に書き入れさせる。
6. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
7. 確認のため、もう一度CDを聞いて、チェックさせる。その後、もう一度聞いて、リピートさせる。
8. ペアで交代しながら、イラストを指さして校長先生の行動を言わせる。
9. 1.5 の指示文を確認させる。
「尊敬語の特別な形の他に、動詞を活用させて尊敬語を作る方法もあります。CDを聞いて、a - cの中から適当なものを選んでください。」
10. 8) 使います 9) 帰りますの尊敬語の活用ルールを考えさせる。
11. CDを聞かせて、a - cの中から適当なものを選ばせる。
12. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
13. 1.5 の動詞をもう一度聞かせ、リピートさせる。

14. 1.7 の指示文を確認させる。

「尊敬語の活用ルールを推測して、下の枠に書いてください。それから、ペアかグループで、互いの答えをチェックしながら、活用ルールを考えてください。」

15. 下の枠に尊敬語の活用ルールを書かせる。それから、ペアかグループにし、チェックさせる。

16. グループの代表をあてて、尊敬語の活用ルールを言わせ、全体で答え合わせをする。

17. 各グループが推測した尊敬語の活用ルールが正しいかどうか、「ぶんぼう」の 142-143 ページで確認させる。

Point!

- ✓ 生徒に尊敬語の活用ルールに気付かせるため、れんしゅうの前に活用ルールの説明をする **必要はありません**。

解答

1.1.

- れい 行きます (a.)
 1) 食べます (f.)
 2) 言います (d.)
 3) います (a.)
 4) 見ます (e.)
 5) 来ます (a.)
 6) かいぎをします (c.)
 7) くれます (b.)

1.5.

- 8) 使います (a.)
 ☐ a. お使いになります
 b. 使いになります
 c. お使いなります
 9) 帰ります (c.)
 a. 帰りなります
 b. お帰りなさい
 ☐ c. お帰りになります

1.7

尊敬語の活用ルール

1) 尊敬語の特別な形

見る	→ごらんになる	(ごらんになります)
食べる/飲む	→めしあがる	(めしあがります)
行く/来る/いる	→いらっしゃる	(いらっしゃいます)
言う	→おっしゃる	(おっしゃいます)
する	→なさる	(なさいます)
くれる	→くださる	(くださいます)

2) [お + V ます + になる]

帰ります	→お帰りになります
使います	→お使いになります

れんしゅう 2

目標：パーティーの会場でお客さんに様々なことを勧めることができる。

内容： 尊敬語の特別な形 てください。

お V ます ください。

新出語彙：—

新出漢字：—

進め方

1. 指示文を確認させる。

「あなたはパーティーの会場にいます。ペアになって、パーティーのホストとお客さんになってください。パーティーのホスト役の人は、お客さんに次のことを勧めてください。お客さん役は、それに答えてください。終わったら、役を交代して練習してください。」

2. 生徒に次のような質問をする。パーティーをするとき、お客さんにどんなことを勧めるか、年上のお客さんにはどのように勧めるか、など。タイ語でもいい。

3. 生徒をペアかグループにして「れい 1」を聞かせ、お客さんへの勧め方を確認させる。そして、「めしあがってください」はどんな動詞が、どのように変化したものかに気付かせる。

4. 「会場の案内」や「飲み物」を勧められたらどのように返事するか、考えさせる。

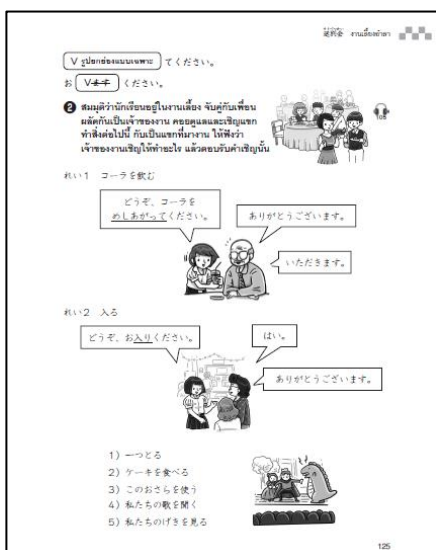
5. ペア／グループに、考えたことを聞く。れんしゅう 1 の 1) を示しながら、生徒に聞いてもいい。

6. 「れい 2」を聞かせたり、読ませたりして、お客さんへの勧め方を確認させる。そして、「お入りください」はどんな動詞が、どのように変化したものかに気付かせる。

7. ペア／グループに、考えたことを聞く。

8. 会場に入るように案内された時、どのように返事するか、確認させる。

9. 1) - 5) の動詞を確認させ、それぞれの動詞はどのように活用しているか考えさせる。れ



んしゅう 1 にある動詞を参照させてもいい。

10. 1) -5)の動詞の活用を考えさせる。
11. 例として、教師が1つのペアをあてて、やりとりをさせる。
S1 : どうぞ、一つおとりください。
S2 : はい。ありがとうございます。
12. ペアで役を交代しながら、1) -5)のやりとりをさせる。
13. ランダムでペアをあてて発表させ、全体で答え合わせをする。
14. 時間があれば、2.で話し合ったことをロールプレイのような形式で再現させてもいい。

解答

- 1) A : どうぞ、一つおとりください。
B : はい。ありがとうございます。
- 2) A : どうぞ、ケーキをめしあがってください。
B : ありがとうございます。いただきます。
- 3) A : どうぞ、このおさらをお使いください。
B : はい。ありがとうございます。
- 4) A : どうぞ、私たちの歌をお聞きください。
B : はい。ありがとうございます。
- 5) A : どうぞ、私たちのげきをごらんになってください。(どうぞ、私たちのげきを
ごらんください。)
B : はい。ありがとうございます。

れんしゅう 3

目標：謙譲語の 2 つの形式に気づいて、活用のルールを理解することができる。

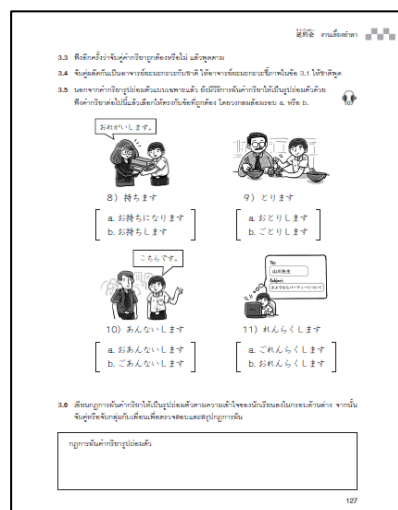
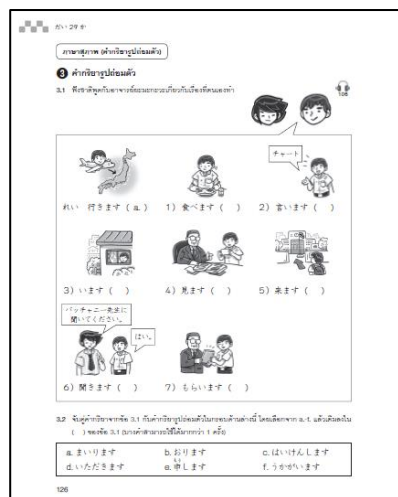
内容：謙譲語の特別な形、「お V する」の形

新出語彙：いただく、うかがう、おる、はいけんする、まいる、申す^{もう}

新出漢字：申

進め方

- 指示文を確認させる。
「**③謙譲語**」
3.1 の指示文を確認させる。
「3.1 チャートさんが自分がしたことについて山川先生に言っていることを聞いてください。」
- 1)–7) のイラストと意味を確認させる
- C D を聞いて順番に指差させる。
- 指示文 3.2 を確認させる。
「3.1 の謙譲語を a – f から選んで、3.1 の () に書いてください。(1 回以上使うものもあります。)」
- 下の □ の中のことばを確認させて、3.1 の () に a – f を書き入れさせる。
- 友だちと答え合わせをさせる。
- 確認のため、もう一度 C D を聞いて、あっているかどうかチェックさせる。それから、リピートさせる。
- 友だちとペアになって、山川先生役とチャートさん役になる。山川先生役の生徒は絵を指さし、チャートさん役の生徒はその絵に合う文を言う。終わったら、役を交代して練習させる。
- 指示文 3.5 を確認させる。
「謙譲語の特別な形の他に、動詞を活用させて謙譲語を作る方法もあります。C D を聞いて、適当なものを a か b か選んでください。」
- 8)–11) の選択肢を確認させる
- C D を聞かせて、適当なものを選ばせる。
- 友だちと答え合わせをさせる。
- 動詞をもう一度 C D で聞かせ、リピートさせる。
- 指示文 3.6 を確認させる。
「謙譲語の活用ルールを推測して、下の □ に書いてください。それから、ペアかグループで互いの答えをチェックしながら、活用ルールを考えてください。」



15. 下の□に謙譲語の活用ルールを書かせる。それから、ペアかグループになってチェックさせる。
16. 教師がランダムにグループの代表をあてて、謙譲語の活用ルールを言わせ、全体で答え合わせをする。
17. 推測した謙譲語の活用ルールが正しいかどうか、「ぶんぼう」の 143-144 ページで確認させる。

Point!

- ✓ 生徒に謙譲語の活用ルールに気付かせるため、れんしゅうの前に活用ルールの説明をする必要はありません。

解答

3.1

れい 行きます (a.)

- 1) 食べます (d.)
- 2) 言います (e.)
- 3) います (b.)
- 4) 見ます (c.)
- 5) 来ます (a.)
- 6) 聞きます (f.)
- 7) もらいます (d.)

3.4

8) 持ちます

a. お持ちになります

☐ b. お持ちします

9) とります

☐ a. おとりします

b. ごとりします

10) あんないします

a. おあんないします

b. ごあんないします

11) れんらくします

a. ごれんらくします

b. おれんらくします

3.6

謙譲語の活用ルール

◆ 謙譲語の特別な形

例)

見る	→はいけんする	(はいけんします)
食べる	→いただく	(いただきます)
行く／来る	→まいる	(まいります)
いる	→おる	(おります)
言う	→申(もう)す	(申(もう)します)
もらう	→いただく	(いただきます)

◆ [お + Vます + する]

例)

持つ	→お持ちする	(お持ちします)
とる	→おとりする	(おとりします)

◆ [Vする]の場合、[ご + V + する]

例)

あんないする	→ごあんないする	(ごあんないします)
れんらくする	→ごれんらくする	(ごれんらくします)

れんしゅう4

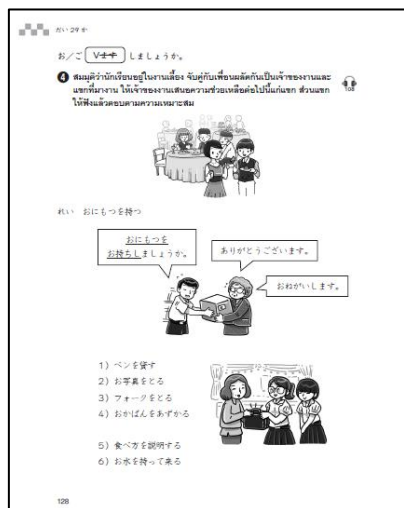
目標：パーティーで、お客さんに対して様々な申し出ができる。

内容：お/ご V ~~ます~~ しましょうか。

謙讓語の特別な形 でしょうか。

新出語彙：あずかる

新出漢字：—



進め方

- 指示文を確認させる。
「あなたはパーティーにいます。ペアになって、パーティーのホスト役とお客さん役になってください。ホスト役の人は、お客さんに次のことを申し出てください。お客さん役の人は、それに答えてください。終わったら、役を交代して練習してください。」
- お客さんである友だちが重い荷物を持っている場合、その友だちに、タイ語でどのようなことを、どのように申し出るか生徒に質問する。そして、日本語ではどのように言うか考えさせる（「～ましょうか」は第26課の既習文型である）。ランダムに生徒を当てて、考えたことを発表させる。
- 目上のお客さんが重い荷物を持っている場合、そのお客さんに、タイ語でどのようなことを、どのように申し出るか生徒に質問する。それからCDを聞かせて、目上のお客さんへの申し出は友だちへの申し出とどのように異なっているか、申し出に対してどのように返事するか、考えさせる。
- ペアになって、1)～4)の動詞を確認させ、申し出るとき、動詞がどのように活用するか考えさせる。それからランダムに生徒を当てて、考えたことを発表させる。
- 5)の動詞「説明する」に注目させる。接頭語の「お、ご」は丁寧さを表すことを示し、下のような「お、ご」を付けることばを黒板に書く。
お友だち ご卒業 おかばん ご案内
そして、「お」を付けることばと、「ご」を付けることばの使い分けを考えさせる。次に「ぶんぼう」の145ページを見せ、「お、ご」の使い分けを確認させる。なお「～します」については、「お／ご～しましょうか」のほか、「お／ご～いたしましょうか」という言い方も見られる。しかし、ここではまず前者の基本的な言い方を身につけることを目標とし、後者の言い方は扱わないこととする。
- 6)の動詞に注目させる。手伝いを申し出るとき、「持って来る」はどのように活用するか考えさせる。それから、ランダムに生徒を当てて、考えたことを発表させる。
- ペアになって、パーティーのホスト役とお客さん役になる。ホスト役の生徒は、お客さんに対して次のことを申し出る。お客さん役は、それに答える。終わったら、役を交代して練習させる。
- ランダムにペアをあてて発表させ、全体で答え合わせをする。

Point!

- ✓ 時間があれば、生徒に自分で申し出ることを考えさせて、パーティーのホスト役とお客さん役になって、ロールプレイの形で会話をせるといいでしょう。

解答

れい A : おにもつをお持ちしましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

1) A : ペンをお貸ししましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

2) A : お写真をおとりしましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

3) A : フォークをおとりしましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

4) A : おかばんをおあずかりしましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

5) A : 食べ方をご説明しましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

6) A : お水を持ってまいりましょうか。

B : ありがとうございます。おねがいします。

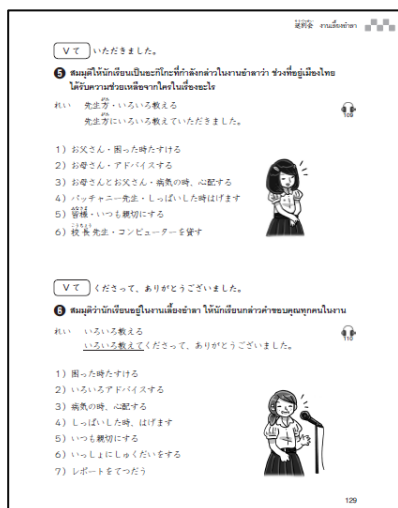
れんしゅう 5

目標：誰から何をしてもらったか言うことができる。

内容： V-て いただきました。

新出語彙：アドバイスする、～方（先生方）、～様（皆様）、しっぱいする、はげます

新出漢字：皆、樣



進め方

1. 指示文を確認させる。
「送別会であきこさんは誰から何をしてもらったか
言います。あきこさんになったつもりで言ってくだ
さい。」
2. 誰かから何かをしてもらった時、どのように言うか、
生徒に質問する。(～てもらう)
3. 例文を読ませたり、CDを聞かせたりして、「先生方」
の意味を考えさせる。そして、「～ていただきました」
と「てもらう」の意味や、2つの表現の違いを考え
させる。
4. 1)－6)のことばを確認させる。わからないことばが
あったら、「ことば」のページで確認させる。
5. 生徒をペアにし、交代で1)－6)の文を作らせる。
6. ランダムで生徒をあてて答えさせ、全体で確認する。

解答

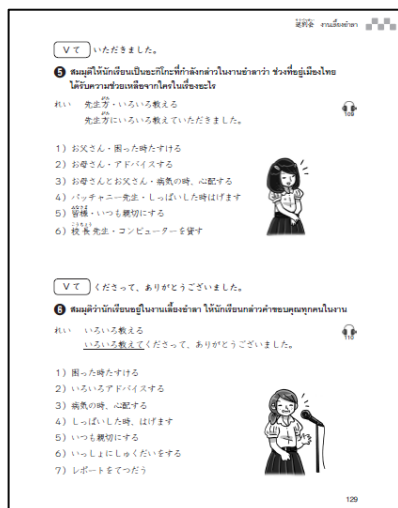
れい 先生^{がた}方にいろいろ教えていただきました。

- 1) 困った時、お父さんにたすけていただきました。
- 2) お母さんにアドバイスしていただきました。
- 3) 病気の時、お母さんとお父さんに心配していただきました。
- 4) しっぱいした時、パッチャニー先生にはげましていただきました。
- 5) みなさま皆様にいつも親切にいただきました。
- 6) こうちょう校長先生にコンピューターを貸していただきました。

れんしゅう 6

目標：送別会でみんなにお礼を言うことができる。

内容： V-て くださって、ありがとうございました。



進め方

1. 指示文を確認させる。
「あなたは今、送別会をしてもらっています。みんなにお礼を言いましょう。」
2. CDを聞かせて、例文を読ませる。
3. 「～てくださってありがとうございました」とは、どういう意味だと思いか、生徒に質問する。既習表現のうち、どんな表現と似ているか（～てくれてありがとう）、「～てくれてありがとう」とは違うか、質問する。
4. 1)～7)のことばを確認させる。わからないことばがあったら、「ことば」のページで確認させる。
5. 生徒をペアにし、交代で、1)～7)の文を作らせる。
6. ランダムに生徒をあてて答えさせ、全体で確認する。

解答

れい いいろいろ教えてくださって、ありがとうございました。

- 1) 困った時たすけてくださって、ありがとうございました。
- 2) いろいろアドバイスしてくださって、ありがとうございました。
- 3) 病気の時、心配してくださって、ありがとうございました。
- 4) しっばいした時、はげましてくださって、ありがとうございました。
- 5) いつも親切にしてくださって、ありがとうございました。
- 6) いっしょにしゅくだいをしてくださって、ありがとうございました。
- 7) レポートをつたうてくださって、ありがとうございました。



はなしてみましょ

目標：①敬語を使ってロールプレイすることができる。

②送別会で日本語学習に関する感想を書いたり、スピーチしたりすることができる。

内容：敬語

新出語彙：(N の) おかげで、コース、中^{ちゅうがくせい}学生、ほんとうに、りゆう

新出漢字：最、礼

進め方

①

ロールカード 1

1. 指示文を確認させる。

「①友達とペアになってロールプレイをしよう。」

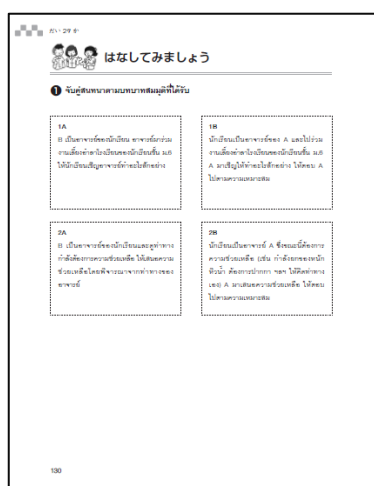
2. クラスの送別会で先生に何か勧める時、日本語でどのように言うか、生徒に質問する。

3. もし自分が先生で、クラスの送別会で生徒から何か勧められたら、どのように応えるか、質問する。

ロールカード 2

4. 先生が何か困っている様子を見たとき、どのように手伝いを申し出るか、生徒に質問する。

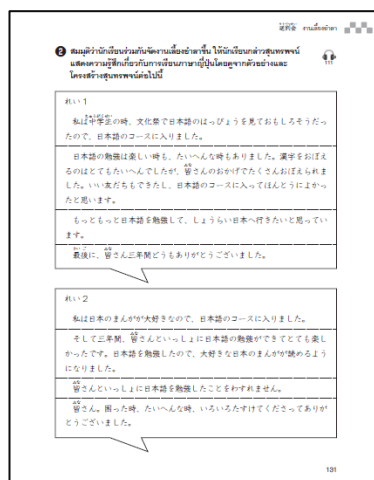
5. もし自分が先生で、生徒が何か手伝いを申し出てくれたら、どのように応えるか、質問する。



ロールカードの日本語訳

1 A Bさんはあなたの先生です。高校3年生クラスの送別会に先生が来たので、先生に何かすすめてください。	1 B あなたはAさんの先生です。クラスの送別会に行きました。Aさんに何かすすめられたら、応えてください。
2 A Bさんはあなたの先生です。先生が何か困っています。その様子を見て、手伝いを申し出てください。	2 B あなたはAさんの先生です。今困っています（荷物が重い、のどが渴いた、ペンがないなど、自分で考えてジェスチャーをしてください）。Aさんが何か申し出たら、応えてください。

②



6. 指示文を確認させる。「れいのスピーチの構成と内容を参考にして、送別会で日本語学習に関する感想について、スピーチをしましょう。」
7. れい1と、れい2のスピーチを確認させる。わからないことばがあったら、「ことば」のページで確認させる。
8. 友だちとペアになって、れい1とれい2、それぞれのスピーチの内容と構成を考えさせる。
9. ランダムにペアをあてて、考えたことを発表させ、全体で確認する。
10. 132 ページと見比べて、ペアで考えたことをチェックする。
11. 132 ページのスピーチの内容と構成を参照しながら、日本語学習に関する自分の感想を書かせる。
12. 友達と書いたものを交換して、読み合わせる。そして、内容と敬語の使い方を確認させる。
13. 生徒が書いたものを回収する。
14. 教師がチェックしたスピーチ原稿を生徒に返す。その原稿を使って、クラスの前でスピーチができるよう、生徒にスピーチの練習をさせる。
15. 後期の最終授業で、日本語学習に関する感想のスピーチをさせるとよい。

Point!

- ✓ 「はなしてみましよう」の②は時間がかかるので、生徒がクラスの前でスピーチできるよう、時間配分を計画しておくといいでしょう。スピーチの時間が取れない場合は、スピーチの動画を提出してもらってもいいでしょう。

会話例

ロールカード 1

A：どうぞ、お茶をめしあがってください。

B：ありがとうございます。いただきます。

または、

A：どうぞ、お入りください。

B：はい。ありがとうございます。

ロールカード 2

A：先生、にもつをお持ちしましょうか。

B：ありがとうございます。おねがいします。

または、

A：先生、ペンをお貸ししましょうか。

B：ありがとうございます。おねがいします。



よんでみましょう

目標：2つの手紙を読んで、構成、内容などを比べることができる。

新出語彙：いかが、いたす、うつくしい、思い出、帰国する、敬具、拝啓、ぶじに

よんでみましょう

この手紙は、アキコさんからナッターさんに書いた手紙です。アキコさんは、去年一年間、タイに滞在しています。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。

ナッターさん

お元気ですか。

今、日本ではさくらが咲いていると思います。タイはどうですか。去年一年間、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。

日本へ帰って、タイのことをいろいろ思い出します。ナッターさんといっしょに旅行したこと、お父さんとお母さんにタイについていろいろ話してもらったことなど、どれも忘れられない思い出です。

帰国時にこうこうとった写真ができたので、送ります。学校の先生や、クラスのお友達にもよろしくつたえてください。ナッターさんも、ぜひまた日本へ遊びに来てくださいね。帰っています。

4月2日
アキコ

1. 手紙の構成要素（宛先、日付、本文、結び）を確認し、手紙の構成要素を確認する。

よんでみましょう

この手紙は、アキコさんからナッターさんに書いた手紙です。アキコさんは、去年一年間、タイに滞在しています。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。

ナッターさん

お元気ですか。

今、日本ではさくらが咲いていると思います。タイはどうですか。去年一年間、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。アキコさんは、タイに滞在している間に、ナッターさんに手紙を書きました。

日本へ帰って、タイのことをいろいろ思い出します。ナッターさんといっしょに旅行したこと、お父さんとお母さんにタイについていろいろ話してもらったことなど、どれも忘れられない思い出です。

帰国時にこうこうとった写真ができたので、送ります。学校の先生や、クラスのお友達にもよろしくつたえてください。ナッターさんも、ぜひまた日本へ遊びに来てくださいね。帰っています。

4月2日
アキコ

2. 手紙の構成要素（宛先、日付、本文、結び）を確認し、手紙の構成要素を確認する。

3. 手紙の構成要素（宛先、日付、本文、結び）を確認し、手紙の構成要素を確認する。

進め方

- 指示文を確認させる。
「次の手紙はあきこさんがナッターさんに書いた手紙と、あきこさんの両親がナッターさんの両親に書いた手紙です。2つの手紙を読んで比べてみましょう。」
- 133 ページと 134 ページの手紙を読ませる。わからないことばがあったら、「ことば」のページで確認させる。
- 2つの手紙の中で、宛先の名前、日付、送り手の名前はどこにあるか、確認させる。
- 2つの手紙には次の情報があるか、比べさせる。
 - 季節の挨拶
 - ホストファミリーへのお礼
 - タイでの思い出
 - 同封の写真
 - 最後の挨拶
- 1-5の情報がある箇所に、印をつけたり、線を引いたりする。
- ペアになって、答え合わせをさせる。それから、答えとなる部分の文を読ませて、全体で答え合わせをする。
- 手紙の中に書かれている尊敬語、謙譲語に線を引かせる。もともになる動詞を確認するため、ます形を考えさせてもいい。
- ペアになって、答え合わせをさせる。
- ランダムに生徒をあてて、見つけた尊敬語、謙譲語を発表させ、全体で確認する。

解答

1.

จดหมาย (手紙)	ตำแหน่งของ (位置)		
	ชื่อผู้รับ (宛先)	วันที่ (日付)	ชื่อผู้ส่ง (送り手)
อะกิโกะถึงณัฐรา (あきこ→ナッター)	บนซ้าย (左上)	ท้ายเนื้อหา ก่อนลงชื่อผู้ส่ง (結び、送り手の前)	ล่างขวา (右下)
พ่อแม่ของอะกิโกะถึงพ่อแม่ของณัฐรา (あきこの両親→ナッターの両親)	บนซ้าย (左上)	ท้ายเนื้อหา ก่อนลงชื่อผู้ส่ง (結び、送り手の前)	ล่างซ้าย ก่อนลงชื่อผู้รับ (左下で、宛先の 前)

2.

คำทักทายเกี่ยวกับฤดูกาล
(季節の挨拶)

ความทรงจำเกี่ยวกับเมืองไทย
(タイでの思い出)

รูปที่ส่งมาพร้อมจดหมาย
(同封の写真)

ナッターさん

お元気ですか。

今、日本ではさくらがきれいにさいています。タイはどうですか。去年一年間

いろいろ親切にしてくださって、ほんとうにありがとうございました。ナッターさんのおかげで、楽しい一年をすごすことができました。

日本へ帰ってから、タイのことをいろいろ思い出します。ナッターさんといっしょに旅行したこと、お父さんとお母さんにタイについていろいろ教えてもらったことなど、どれも忘れられない思い出です。

帰る時にこうでとった写真ができたので、送ります。学校の先生方や、クラスのおみなさんにもよろしくつたえてください。ナッターさんも、ぜひまた日本へあそびに来てくださいね。待っています。

4月2日

たかだ 高田あきこ

คำขอบคุณครอบครัวอุปถัมป์
(ホストファミリー
へのお礼)

คำกล่าวตอนท้าย
(最後の挨拶)

ความทรงจำเกี่ยวกับเมืองไทย
(タイでの思い出)

拝啓
四月に入つて、日本ではさくらがうつくしいきせつになりました。
タイでは一年でいちばん暑いきせつだとかがいきましたが、いかがおすご
しでしょうか。
皆様のおたくでお世話になったあきこが先週、ぶじに帰国いたしました。
この一年間いろいろご親切にしてくださって、ほんとうにありがとうございました。
お父様とお母様にタイについていろいろ教えていただいたこと、ナツター
さんといっしょに旅行したことなど、あきこはどれもわすれられない思い
出だと申しております。皆様のおかげで、よいけいけんができて、私たち
もたいへんうれしく思っております。

今度はずいぶん皆様で日本へいらっしゃってください。お待ちしております。

敬具
四月二日
高田真一
洋子

じゃ様
ニバー様

คำทักทายเกี่ยวกับฤดูกาล
(季節の挨拶)

คำกล่าวตอนท้าย
(最後の挨拶)

คำขอบคุณครอบครัวอุปถัมป์
(ホストファミリーへのお礼)

3

- 2 行目 うかがいました 「聞きました」の謙譲語
- 4 行目 帰国いたしました 「帰りました」の謙譲語
- 5 行目 ご親切にしてくださって 「親切にしてくれて」の尊敬語
- 7 行目 教えていただいた 「教えてもらった」の謙譲語
- 9 行目 申しております 「言っています」の謙譲語
- 10 行目 思っております 「思っています」の謙譲語
- 11 行目 いらっしゃってください 「来てください」の尊敬語
- お待ちしております 「待っています」の謙譲語



かいてみましょう

目標：日本語の先生にお礼の手紙を書くことができる。

かいてみましょう

เขียนจดหมายขอบคุณอาจารย์ที่สอนภาษาญี่ปุ่น

1. จานี้มีเนื้อหาที่เขียน

①今の日本語の先生と何年開 勉強しましたか。	_____年開
②日本語のじょうようはどうで したか。	(楽しかった、おもしろかった、たいへん だった……)
③日本語のじょうようのことや日 本語の先生とのわすれられない 思い出は何ですか。2つ書いて ください。	

135

進め方

1. 指示文を確認させる。
「日本語の先生にお礼の手紙を書きましょう。」
2. 表の情報に注目させ、書く内容を確認させる。
3. 表に記入させる。
4. 表を参照しながら、136 ページの日本語の先生への
手紙を完成させる。
5. 書き終わったら、友達と手紙を読み合う。間違っ
ていると思う部分や、理解できないところを書いた人
と確認し合う。
6. 書いた手紙を自分の日本語の先生に渡す。

136

2. เขียนข้อความในจดหมายขอบคุณอาจารย์ที่สอนภาษาญี่ปุ่น โดยดูใบงานที่ 1. ให้ครบ

先生

もう_____月になりました。私たちはもうすぐ卒業します。
今までいろいろ親切にしてくださって、ほんとうにありがとうございました。
_____先生のおかげで、楽しい_____年開をすごす
ことができました。

日本語のじょうようは、_____。
日本語のじょうようや先生とのことをいろいろ思い出します。
_____こと、
_____ことなど、
どれもわすれられない思い出です。

卒業しても、先生のことをわすれません。また学校に遊びに来ます。
いつまでもお礼をいってください。

_____月 _____日
(名前) _____

136

Point!

- ✓ この活動は、書く内容を考える時間が必要なので、宿題にしてもいいでしょう。授業
で、友達と手紙を読み合うといいでしょう。



きいてみましょう

目標：会話を聞いてそれぞれのことをした人を読み取ることができる。

英語 基礎知識

きいてみましょう

① 以下の会話を読んで、空欄に男・女のどちらかを入れてください。
 ② 次の会話を読んで、空欄に男・女のどちらかを入れてください。

① () 男・女 ② () 男・女

写真を見る

料理を食べる

かばんを持つ

時刻に電話をする

127

進め方

①

1. 指示文を確認させる。

「次の会話を聞いて、順番どおりに番号を書いてください。」

2. イラストと、イラストの下のことばを確認させる。
3. CDを聞かせて、順番どおりに () に番号を書かせる。
4. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。

②

5. 指示文を確認させる。

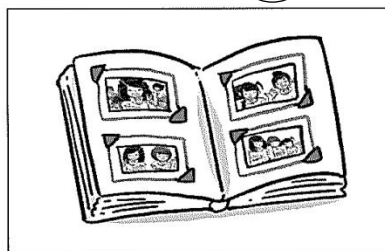
「次のことをした人は、男の人ですか、女の人ですか。男・女のいずれかに○をつけてください。」

6. もう一度CDを聞かせて、男・女のいずれかに、○をつけさせる。
7. 生徒をペアにし、答え合わせをさせる。
8. 下のような質問をして答え合わせをする。

T : aは何番ですか。だれがしますか。

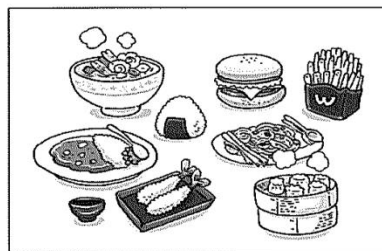
解答

a. (1) 男 ・ 女



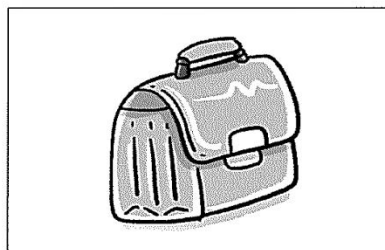
写真を見る

b. (4) 男 ・ 女



料理を食べる

c. (3) 男 ・ 女



かばんを持つ

d. (2) 男 ・ 女



6時ごろに電話をする

スクリプト

1

学生 : 校長 先生、もう文化祭の写真をごらんになりましたか。
 校長 : いいえ、まだです。写真はもうできたんですか。
 学生 : はい。どうぞ。このアルバムです。ごらんください。
 校長 : ああ、ありがとう。

2

母親 : はい、田中です。
 友だち : もしもし。林と申しますが、まきこさんはいらっしゃいますか。
 母親 : すみません、まきこは今、出かけておりますが…。
 友だち : そうですか。
 母親 : 6時ごろに帰って来ると思いますが、後でお電話させましょうか。
 友だち : いいえ。それでは、また6時ごろに、こちらからお電話します。
 母親 : そうですか。すみません。
 友だち : いいえ。どうも。それではしつれいします。

3

お客さん : すみません。校長先生のお部屋はどこですか。

学生 : このろうかをまっすぐ行って、左です。

お客さん : ありがとう。

学生 : 重そうですね。おにもつをお持ちしましょうか。

お客さん : あ、すみません。じゃ、このかばんをおねがいします。

学生 : じゃ、こちらです。どうぞ。

お客さん : ありがとう。

4

ハスナー : どうぞ、たくさんめしあがってください。

お客さん : いただきます。

ハスナー : いかがですか。

お客さん : ええ、これ、おいしいですね。

ハスナー : そうですか。じゃ、もう少しいかがですか。

お客さん : あ、ありがとうございます。

まんがでまとめ

目標：送別会についてのまんがを読んで、内容を理解することができる。

新出語彙：うち、おかけください、おじゃまします、かならず、かんぱい、かんぱいする、きかい、こんなに、すぎる、すばらしい、スピーチ、だいぶ、なれる、よくいらっしやいました



活動例

- 例1** 生徒にまんがを読ませ、内容について質問に答えさせる。(個人で読んでも、グループで読んでもいい、)
- 例2** まんがをバラバラに切り、生徒に並べ替えさせる。
- 例3** まんがのストーリーをもとにしてスキットをさせる。
- 例4** 吹き出しのセリフを消し、グループでセリフを考えさせる。

解答

- 1) 山川先生とリーさんが行きました。
- 2) はい、食べられます。
- 3) いいえ、(作ったことが)ありません。
- 4) よくわかりませんが、たぶん 行くでしょう。／行かないでしょう。
はい、行くでしょう。／いいえ、行かないでしょう。
- 5) ニパーさんにかんこく料理の本を送ります。
- 6) 一年間(ぐらい)です。／一年間ぐらい住んでいます。
- 7) (もうすぐ) 日本へ帰るからです。／帰国するからです。／みんなと別れるからです。